

いっしょに語ろう、もっと話そう。

2015

# 信頼

Vol. 61

中部大学後援会会報

特集

## 不言実行館 ACTIVE PLAZA 徹底解明!

留学へのサポート、本気で考えてみませんか?

保護者のための留学講座



# 不言実行館 ACTIVE PLAZA 徹底説明!

特集

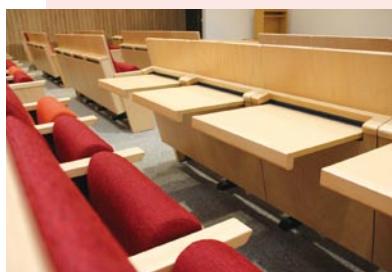


「学生が自ら考え、学生同士が対話で刺激し合い、新たに気づき、行動を起こす」  
いま、大学に求められているのは、このような学生主体の教育プログラムです。  
今春完成した「不言実行館 ACTIVE PLAZA」は、学生が自ら学び、人間力を高めるための施設。  
学生が能動的に学ぶ姿勢を培う場としてスタートしました。



## 1F アクティブホール

講演会、シンポジウム、  
各種セミナーなどを開催できる多目的ホール。  
学内行事のほか、さまざまな報告会や  
発表の場としても利用されています。



テーブルが収納式のため、メモを取りながらの聴講に便利です。

座席	324席
ステージサイズ	約4m×8m
メインスクリーン	200inchワイド



# 2F

新たな出会いが、  
新たな学びを生んでいく。

## 「学生交流の場」 スチューデント・commons

最大300名を収容できる開放的空間が広がり、  
少人数から多人数まで、  
フレキシブルかつアクティブに利用できるフロアです。



### 受付カウンター

入口を入るとすぐにあるのが受付カウンター。commonsサポーターが常駐し、利用についての相談、commons内での各種行事の案内などを行っています。また、ブースの予約や機器の貸し出しの手続きもここでいきます。入口前のモニターでは、3階のプレゼンテーションルームやグループスタディブースなどの予約状況を確認できます。

### 電子書籍が インストールされた ノートPCを 貸し出しています。



commonsセンターには、2階と3階で利用できるノートパソコン(大学後援会寄贈)が各フロアに20台ずつあります。これらのノートパソコンには電子書籍(中部大学幸友会\*寄贈)がインストールされています。

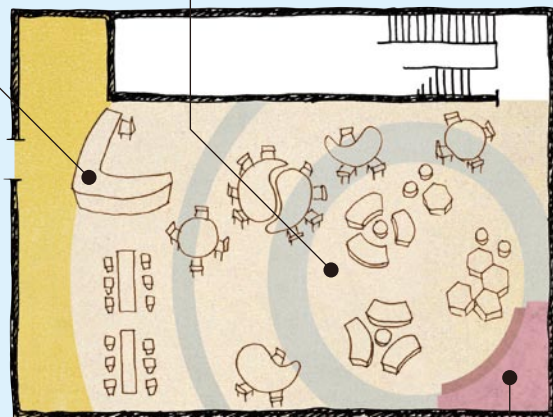
#### 主な電子書籍

- 美しく撮るスマホフォトテクニック
- 日本語の技法 一読む・書く・話す・聞く・4つの力
- 肩と肘のスポーツ障害 一診断と治療のテクニック
- サッカーの見方は1日で変えられる
- スポーツ・マネジメント入門 一24のキーワードで理解する一第2版
- 大学生学びのハンドブック 一勉強法がよくわかる!一改訂版
- 面接担当者の質問の意図 [16] (内定獲得のメソッド)
- 仕事力を身に付ける20のステップ
- 共生社会の実現 一少子高齢化と社会保障改革一
- はじめての経営学 一日本を代表する経営学者による誌上ビジネススクール
- グローバルキャリア 一ユニークな自分の見つけ方
- 問題解決をはかるハーバード流交渉戦 etc.

\*中部大学幸友会：詳細はP.16をご覧ください。

### コミュニケーションエリア

学生同士の新たな出会いや交流を生むオープンな空間。このエリアで人間力とコミュニケーション能力の向上を目指します。人数や目的に合わせ、テーブルとチェアを自由に組み替えて利用できます。



### ステージエリア

プレゼンテーションやイベントに利用できるステージ。大型スクリーンを活用すれば、発表の内容や演出の幅を広げられることも。コミュニケーションエリアに向け、より多くの仲間呼びかけができるエリアです。



# 3F

学びを深め、伝え合う力を高めていく。

## ラーニング・コモンズ 「グループワーク& プレゼンテーションの場」

レポート作成などの自習のほか、グループワーク&ディスカッション、学生主体のゼミ活動やプレゼンテーションなどに利用できるフロアです。



### クワイエットルーム

テスト勉強や資格取得のための学修、論文・レポートの作成、電子書籍を読むなど、一人で集中したいときにおすすめの場所。ラーニングエリアとは程よく離れているため静かで、自然光が入る明るい空間です。



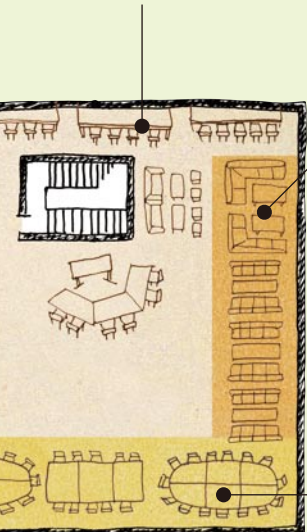
### アクティブボックス

長時間のミーティングでも疲れにくいソファ仕様のボックスシートです。テレビモニターやホワイトボードが設置されているため、みんなのアイデアや意見をまとめていくのにも便利。ファミレス風のソファもあり、リラックスしながら打ち合わせができます。



### グループスタディブース

グループワークやディスカッション、打ち合わせなどにぴったりのスペース。ホワイトボード、プロジェクターも活用できます。ブースは大きく3カ所に分かれており、20名程度の打ち合わせが可能です。





こまだ ましき  
駒田 芳輝さん  
応用生物学部 環境生物科学科4年

学生が主体となって活動できる点です。新たな交友関係も増えました。利用した学生からいろいろな意見を聞き、課題に対する解決策を考えています。学生の要望に、同じ学生目線で応えていけるのも学生が運営している利点だと思います。

私の  
オススメ

プロジェクターがあるブース。  
講義室を借りることなく  
身近な場所で使えて便利です！

## ズバリ聞きました！ 「commonsサポーターの魅力は？」

「学生の学生による学生のためのサポート」の提供を目指すcommonsサポーターの皆さん。現在23名が活躍中ですが、その中から3名のサポーターに聞きました。commonsサポーターの魅力はどこですか？

はじめまして。  
私たちが  
commonsサポーターです！

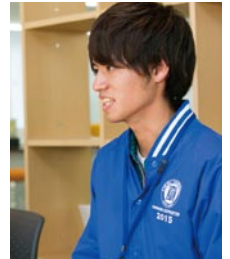


仲間との情報交換はもちろん、新たな人間関係が生まれたことです。先生や職員の方との関わりも増え、社会に出たときに必要なマナーや協調性、責任感など、これからでも伸ばせる力があると感じています。



おおわき ちほ  
大脇 千穂さん  
現代教育学部 幼児教育学科4年

他学科の学生や先輩との関わりが増えたことです。また、新しくできたばかりの施設ですから、仕組みやルール、手順などをつくっていくのも自分たちです。そうした仲間と一緒に模索しながら物事を決めていけるところが魅力です。



すずき ゆうすけ  
鈴木 雄祐さん  
応用生物学部 環境生物科学科3年

私の  
オススメ

最新機器が揃っていること。  
新しい発見やコミュニケーションが  
増えると思います！

私の  
オススメ

2階の壁一面のホワイトボードスペース。  
教え合いの場所には最適です！

### Close Up!

まず、やってみる。  
いま学生に必要なのは「経験」です。

学生にとって気軽に話しに来られる窓口を目指しています。いま学生に必要なのは経験。まずやってみることです。大人が口出しせずに自主性にまかせて見守る。そういう点では、commonsセンターは自主性を育む場所。このコンセプトに共感していただければ、ぜひ利用をおすすめください。

commonsコンシェルジュ 岩間 優希先生



### 受付カウンター

2階の学生・commonsの受付と同様の機能を持つ3階受付カウンター。2階と違うのは、カウンター横にコンシェルジュデスクがあること。コンシェルジュの先生に勉強方法や勉強などについて相談することができます。



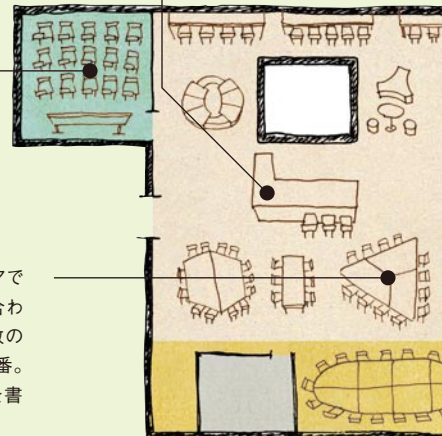
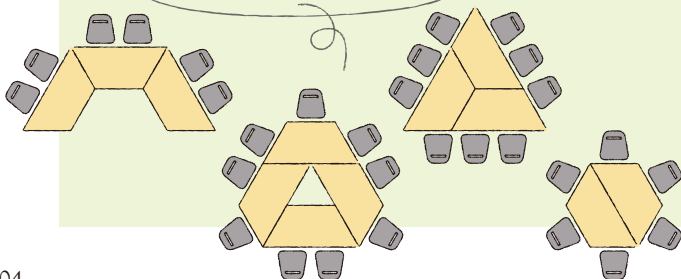
### プレゼンテーションルーム

学生が企画したイベントの開催やクラブ活動の発表などに利用できる、ガラスで仕切られたクロスドタイプのスペースです。20人程度の収容が可能ですが、プレゼンテーションの練習の場として、一人で使用することもできます。

### ラーニングエリア

一人でもグループでも利用できる多目的学修エリアです。テーブルとチェアは可動式で、人数や用途に合わせて自由に組み替えることができます。また、多人数の活発な話し合いには、電子黒板「BIG PAD」の出番。データを読み込ませて資料を表示させたり、文字を書き込みながら意見交換も可能です。

組み合わせ次第で、  
いろいろな机の配置が可能です。



# 4F

## 学生支援課 教務支援課

1号館1階から移転し、スペースを拡大した「学生支援課」と「教務支援課」。学生生活や成績、単位取得に関することなど、学生のさまざまな相談に応えています。



広くて白いカウンターは、曲線を基調としたデザイン。明るくやさしい雰囲気で学生も訪れやすくなりました。



### 証明書自動発行機

通学証明書や成績証明書、駐車場使用登録申請書などの各種証明書の発行はここでしています。自動発行機は3台あり、5階のキャリア支援課にも1台設置しています。

マナカなどの交通系カードが利用できるようになりました。



オープンスペースにテーブルと椅子が多数設置されているため、書類提出の際には、落ち着いて書くことができます。



## アロハテーブル (カフェテリア)

ワイキキに本店を構えるハワイアン・カフェ・ダイニング「アロハテーブル」は、全国の大学で中部大学が初出店。これまでの学食にはない、新たな雰囲気が魅力です。



# 6F

# 5F

## キャリア支援課

就職活動全般に関する窓口は、単に就職指導をするだけでなく、「生き方」と「働くこと」について、じっくり考えてもらうための場となるよう、教職員が一体となって学生を支えています。



仕切られた6つの個別の相談ブースと完全個室の応接室が2部屋あります。フロア中央では、豊富な求人情報や就職関連の資料を椅子に座って閲覧することができます。

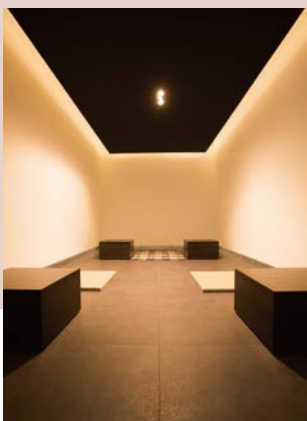


### 受付カウンター

「就職活動を何から始めたらよいかわからない」、「業界や職種への適性を知りたい」、「Uターンを希望している」など、何か相談事や知りたいことがあれば、まずは受付へ。

### クリエイティブ・ラボ

透明なガラスで仕切られたクローズドタイプのスペース。模擬面接を行ったり、学生を対象にした企業による説明会や講演会を開催したりと、多用途に活用できる場所です。



### メディテーションルーム

5階の入口をすぐ右へ進むと「メディテーションルーム」があります。メディテーションとは、「瞑想」の意味。そう、ここは、自分の心と向き合うための場所。心が疲れたとき、心を鎮めたいとき、心を整えるための部屋なのです。



気候や天気の良い日は外のテラス席がおすすめ。春日井から名古屋の街並みが一望できます。

# 学生自らの力で 育て、創る、 共有スペース。

## コモンズサポーター(学生) が運営

学生で構成されるコモンズサポーターは、現在23名。管理・運営、カウンター業務等、センターに関わる業務のすべてを学生が行います。実社会に出る前に就業経験を積み、「仕事とは何か」「社会とは何か」「責任」について学びます。

## 正課の授業では使いません

コモンズセンターは、学生が自ら学び、自主的に活動する拠点。つまり授業を行う施設ではありません。もちろん、食事や休憩をする場所でもありません。学生が自由に集い、自由な発想で使用できる、いわば学生みんなの「居間」のような場所です。

## 学びに必要な設備が充実

コモンズセンターは、全域で無線LANを利用可能。TVモニターや壁面に大型ホワイトボードが設置されたコーナー、大型スクリーンが使用可能なエリアもあり、多様な学修に対応しています。ノートパソコン、プロジェクターなどの貸し出しもしています。

学生が自ら学び、人間力を高め、  
あてになる人間として成長することを期待。

「人間力」はなかなか一人で磨くことはできません。知識の習得は一人でもできますが、人間力はいろいろな人と多種多様な活動を行っていく中で、自分を表現しながら身につけていくものです。私たち教員の役割は、その活動を側面的に支援していくことであり、決して強制するものではありません。オープンして3カ月、まだ学生の利用率はそれほど高くはありませんが、利用率の高さを目指すよりも、全員が満足して気持ち良く使ってもらうことが理想です。私たちは学生に、学部・学科・学年を越えた付き合いを自ら生み出してほしいと願い、そうした活動に学生たちが真剣に取り組む姿を、保護者の皆様にはぜひ見ていただきたいと思っています。不言実行館は今、学生の相互交流と社会人、職業人への成長を促す学びの場としてスタートしました。ここでの学びや活動を通して、学生が建学の精神「不言実行、あてになる人間」として、大きく成長することを期待しています。

Message | 不言実行館 館長  
山田 公夫先生





コモンズセンター（1～3階）は、

「自学力（自ら学ぶ力）」と

「人間力（自ら考え生きる力）」を備えた

「あてになる人間」として、

社会で活躍するための活動の場です。

## コモンズコンシェルジュ（教職員） がサポート

学生のやる気や要望、相談に応じて、学生の主体性を尊重しながらアドバイスやヒントを提供するのがコモンズコンシェルジュ。それを受けて行動するのは学生の皆さんです。コンシェルジュはあくまでサポート役として支援します。

## 人に学び、 解決する相互交流の場

人と人が出会い、時間や空間を共有して交わることで、互いに知恵や知識を得て、人に学んでいく。そんな相互交流によって、新しい発想や仲間が生まれ、自分のやりたいことや課題、解決法が見えてきます。

## 多くの人に開かれた 施設づくり

中部大学第一高等学校や春日丘高等学校・中学校の生徒の皆さんをはじめ、幸友会、同窓会、卒業生の皆様など、地域や企業の方に広く活用していただくことを目指した施設。今後はさまざまな企画を立てて、情報を発信していく予定です。

Message | コモンズセンター センター長  
伊藤 守弘先生



## コモンズサポーター発案による イベントの企画・立案・実施を目指して。

コモンズセンターは、これまでの本学にはなかった新しいコンセプトの施設です。学びの場であるけれど、授業では使わない。その意味を学生たちは理解してくれるか当初心配しましたが、杞憂に終わりました。サークルやゼミでの自主的な集まりや、授業でわからないことがあれば学生同士が集まって使う。最近では、サークルのミーティングやTOEICの勉強会、公務員試験の勉強、プレゼンの練習などに使う学生たちの姿が見られました。また、このセンターの最も特徴的な点は、“コモンズサポーター”と呼ばれる学生がセンターを運営・管理している点です。サポーターとしての意識を高めるため、完成する3カ月前から研修を実施。今では第一段階としての業務は習得しました。ただ、今後さらなるバージョンアップを図るためには、サポーター自らが発信していく力も欠かせません。そのためにも、企画力や交渉力などを身につけられるよう人材育成に力を入れていきます。

## 子どもたちが 自主性を育めるよう 良き相談相手に。



中部大学後援会会長  
さとう かずひこ  
佐藤 一彦

平素は後援会活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本会活動の中でも特に「父母との集い」におきましては、先生方のご配慮と熱心なご指導を受けることができました。今年度も大学および地方

会場での開催を予定していますので、多数のご参加をお待ちしております。さて、皆様のお子様の中にはインターシップ等のプログラムを体験されている方もいらっしゃるでしょう。

ぜひ、働く意義、仕事を知る、将来を考える“を、親子間で話し合っていたいただきたい”と思います。親と子が将来に向けて勉学や就職を語る。まさに「あてになる人間」の育成の一環と考えます。また、理想とすべき親のあり方として、子どもの自主性を重んじ、本人が積極的なことを進んで行うことができる周辺環境の整備が大切です。

この自主性は子ども自身にとつて、人生を生きていく上での大変重要な考え方であり心構えです。親として学生たちをしっかり支え、良き相談相手になつていただきたいと思います。

平成26年度は中部大学開学50周年の記念すべき年でした。各種イベントに出席させていただきましたが、開学以来の歴史の重みを感じるとともに、明日への躍動感を体感いたしました。平成27年度は、後援会事業として中部大学の将来へ向けて、新規に修学サポート、学生相談支援、環境整備等の学生生活支援、さらに不言実行館内コモンズセンターへの支援も行っています。どうか皆さまの一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 変化の時代に 正しく力強く適応できる 力を育てたい。



中部大学学長  
やました おきつぐ  
山下 興亜先生

後援会の皆さまには、日頃より多大なるご支援・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年度、本学の就職率は98・8%でした。4年前から、数字の追求だけではなく質的にどう確かなものにするか、自分に合った職をいかに見つけるかを考えて教育改革を進めてきました。その効果が表れた結果だと思えますが、教育の効果はそう簡単に評価できるものではありません。最初に就いた職で少なくとも10年間は辛抱を重ね、ひと周り大きくなっていくことが大学での進路指導、キャリア教育の成果だと思っています。

また、いまは変化の時代です。社会、経済、政治も含め、これほど激動の時代を私自身も経験したことがあります。学生には、この変化の時代を生きる力を身につけてもらいたいと考え

ています。最先端の知識と技能の習得はもちろんですが、それ以上に変化に正しく力強く適応できる力を育てることが重要だと思っています。そうした力は授業だけでなく、課外活動はじめ友人や先生との交流を通して身につけていくものです。後援会の皆さまにも寄付を賜り、不言実行館が4月に完成いたしました。これまで大学は、講義や実習・実験の場として建物をつくってきました。しかし不言実行

館は正課の授業では使いません。学生の自主的で主体的な活動・活躍の場として提供しています。こうした環境の充実には、保護者の皆さまのご支援が不可欠です。これからも引き続き、大学の学外教授としてお子様の人間力を育成していただくとともに、仕事人として成長できるようにご指導、ご支援をお願い申し上げます。

CONTENTS

信頼

Vol. 61



表紙 / 応用生物学部 環境生物学科3年 湯本 遥香さん

特集



# 不言実行館 ACTIVE PLAZA 徹底解明!

P.01

## 中部大学のキャリア支援と保護者の心得

P.11

仲間と力を合わせ、同じ目標を目指す。

クラブ&サークル

P.17

中部大学ボランティア・NPOセンター  
2014年度活動報告

P.21

新たな一歩を踏み出すためのプログラム

Let's CHALLENGE

P.23

学部&ゼミ紹介

P.24

2014

チャレンジ・サイト活動報告



P.28

保護者のための留学講座

P.31

父母インタビュー

親思う心にまざる親心

P.35

学生インタビュー

中部大生に聞きました!  
今、あなたが欲しいのは「○○力」?

P.41

平成27年度 中部大学後援会

「役員会・評議員会」

平成26年度事業報告 / 平成27年度事業計画 /  
平成27年度後援会役員・評議員名簿 / 後援会会則

P.43

YEAR ALBUM 2014~2015

P.46

Information

施設利用&イベント開催のご案内

P.50

My Campus Life

P.51

最新ニュース

NEWS&TOPICS

P.53

[1年生の半ば]

学内で受講できる  
各種資格・試験の対策講座。

後援会が受講料の一部を補助。  
格安で受講が可能です。

全学年を対象に各種資格取得や検定試験、就職筆記試験の対策講座を行っています。後援会が受講料の一部を補助しているため、一般の資格専門の学校よりも格安で受講できます。また、申込受付スケジュールは各講座によって異なりますので、キャリア支援課や掲示板等で確認するようにお話しください。就職活動や就職後にも役立つ資格は、時間に余裕のある時に取得しておくといでしょう。

# 中部大学のキャリア支援と 保護者の心得

中部大学では、さまざまなキャリア形成や就職活動の支援プログラムを用意し、学生一人ひとりのキャリアデザインを親身になって支援しています。では、就職活動中の学生に親としてできることは何でしょう。大切なのは、タイミングのよい適切な言葉掛けやサポート。ここではキャリア形成における4年間の大きな流れと合わせて、サポートのヒントを紹介します。

2年次

## キャリアをデザインする

### 社会人基礎知識

自立した社会人になるために必要な知識や技術の習得を目指します。  
社会の第一線で活躍している人の話を聞くこともできます。

キャリア形成支援プログラム

サポート

1年次

## ビジョンを持つ

### スタートアップセミナー

高校から大学教育への円滑な移行・継続を目的とした科目です。  
大学のこと、学問のこと、将来のことを少人数で学びます。

自己開拓

サポート

各種資格取得対策講座

サポート

報酬型インターンシップ(P14参照)

[2年生の最初]

文系3学部を対象にした  
キャリア形成支援プログラム。

職業人という立場から  
仕事とは何かをアドバイス。

経営情報学部、国際関係学部、人文学部の2年生を対象に、働く意味やイメージをつかむことを目指して、企業人の講演を聞いたり、企業を見学したりする機会を設けています。働くことにより責任が生まれ、人づきあいの範囲も広がっていくことを理解していく時期です。仕事とは何か、どんな能力が必要なのか、保護者の皆様も職業人という立場からぜひアドバイスをお願いします。

[1年生の半ば]

自分を知り、成長させるための  
体験型授業「自己開拓」。

就職に対する意識はココから。  
就職活動に関心を。

1年次に開講するキャリア教育科目「自己開拓」のねらいは、自分を知り、他者との関わり方を学び、大学生活のライフプランを立て、卒業後の自律的な進路選択を促すことです。つまり、どのように4年間を過ごし、どんな社会人として生きていくのかを考えるきっかけにもなる授業です。社会へ出る前の4年間、保護者の皆様も相談に乗れるように就職活動について関心を持っておくことが大切です。

[4年生の最初]

就活グッズに交通費…、  
意外にお金が掛かる就職活動。

就活生にとって  
やっぱり助かる金銭面の援助。

リクルートスーツはもちろん、鞆や靴、証明写真や化粧品代、携帯電話の通信費など、就職活動を始めると意外にお金が掛かるもの。遠方での説明会や面接であれば、交通費や宿泊費も大きな負担になります。甘やかしすぎるのもいけません、お子様から依頼があれば、金銭面の援助ができるのも親ならではの役目。就職活動に集中できる環境を整えてあげるのも大切な役割です。

[3年生の最初]

スケジュールを説明する  
大事なガイダンスが開始。

長所や仕事で活かせる力を  
見つけるお手伝いを。

3年生になるとまもなく、就職活動に向けた年間スケジュールや心構えを把握する大事なオリエンテーションが開催されます。その後、就職活動の準備として必ず行うのが自己分析です。学生の中でも行き詰まることが多いのがこの作業。ここで親の出番です。自分では気付かない長所や短所もあるはず。親の立場から、仕事で活かせる能力を見つけてくれるお手伝いをお願いします。

4年次

積極的に活動する

サポート

3年次

スキルを身に付ける

就職サポートプログラム

サポート

適職・適性検査、自己理解ワークショップ、業種・職種ワークショップ、企業分析、履歴書の書き方や個別添削、面接試験の心得と練習など、就職活動に向けた準備を適切なタイミングで行っています。

学内企業説明会 (P13参照)

サポート

インターンシップ (P14参照)

[4年生の半ば]

心が折れそうになりながらも  
何とか踏ん張っている就活生。

前向きに取り組めるよう  
やさしく思いやりのある対応を。

周囲には内々定をもらった友人たち…。その一方で、面接で落ち続け内々定を獲得できずにいると、焦りと同時に気持ちも落ち込んでいくものです。そんなときは信じて見守る。ときには話を聞いてあげる。あるいは頑張っていることを認めてあげる。親からの励ましの言葉で救われるのも事実です。大切なのは、親の考えを押し付けず、本人の意見を尊重し、寄り添う姿勢です。

[3年生の3月頃]

就職活動の本格スタート!  
「学内企業説明会」

企業と直接話せるチャンス。  
必ず参加をおすすめください。

毎年3月に、学内で大規模な企業説明会を行っています。約10日間の開催で、中部大生を採用したいと考えている企業約700社が来学。直接企業の人事担当者と話せるとあって、学生にとっても就職活動モードに気持ちを切り替える良い機会になっています。3年生の春、シューカツの本格スタートとなるこの貴重な説明会に、ぜひ参加をすすめてください。

## 企業様からのメッセージ

### 丸七ホーム株式会社

専務取締役 長田様

#### 自分をアピールできるいい機会。 ハングリーさを表に出して。

春日井を本社にOnly Oneの家づくりを提供、創業45年の工務店です。今までは中途採用が中心でしたが、新卒者を採用し、次世代の会社を担ってもらいたいという思いで初参加しました。弊社としては、学生にハングリーさを求めています。限られた時間内で個性を主張することは難しいことですが、せっかくの機会ですから、積極的に質問し、自己PRしてください。名前に馴染みのない弊社と就職活動する皆さんに共通していることは、まず、知ってもらう努力です。差別化できるOnly Oneがあれば武器になります。自分を活かす選択に期待しています。

### 株式会社井高

総務部 総務課 野中様

#### 興味を持ってもらえれば、 プラスαの情報も伝えられます。

自動車などの工場でする工具や工作機械の商社として、約90年の歴史を持つ当社は、海外にも事業を展開。そんな当社が求めているのは考え動ける人材です。過去に採用した中部大生の能力が高かったことから、説明会には継続的に参加しています。今日はせっかく面と向かって話ができる機会。こちらの説明内容に同意できれば学生さんには何かしらの反応をいただけるとありがたいですね。また質問があれば、通常の説明に加えてプラスαの情報を提供することもできます。ぜひこの機会を活かしてください。

### 社会福祉法人 紫水会

オーネスト小牧台 施設長 石本様

#### 馴染みが薄い業界でも 話を聞くことで生まれる興味。

私たちが大切にしているのはコミュニケーション力です。話を聞く力があり、笑顔で会話ができる人に魅力を感じます。入社後、技術的なことは慣れて覚えていけますが、コミュニケーション力はなかなか教えられるものではありません。説明時にはそういった力が備わっているかに注目しています。学生さんには、介護業界に対してあまり馴染みがない方もいると思います。ただ、介護職は入口の一つであり、管理職や相談援助など道はさまざまです。奥が深い業界でもあるので、まずは話を聞いて興味を持ってもらえるとうれしいです。

### 中日本ハイウェイエンジニアリング名古屋株式会社

能力・人材開発企画課 加納様

#### これから訪れる時代を見据えた 就職先の検討も大切。

当社はNEXCO中日本グループの一員として、既存の高速道路を維持するための保全・点検業務を行っています。ETCや照明などもその対象です。これからの時代、高速道路などのインフラは新しいものをつくるより、今あるものをいかに維持・管理していくかが重要となってきます。学生の皆さんには、このような先を見据えた企業活動も知った上で、就職先を検討していただきたいです。柔軟性があり、協力的でコミュニケーション能力が高く、機敏性のある人材を求める当社では、中部大学の卒業生の方が多く活躍されています。

### 戸田建設株式会社 名古屋支店

総務部総務課 佐藤様

#### 自分のモノサシで感じたことを 大切にしたい企業選びを。

大学での説明会は、卒業生を連れてくることができるため、より具体的に仕事のイメージを伝えられるのがメリットです。また、学生に伝えているのは、自分自身のモノサシで企業をはかりなさいということ。規模が大きいため、有名だからといったことだけに捉われず、その中で本当に自分がどう生きるのかをイメージすることが大事だと話しています。売り手市場の場合、自分が企業に選ばれるというよりも、逆に企業を選べるチャンス。後悔のないよう自分自身が実際に接してみてどう感じたかを大切にしたい企業選びを勧めています。

### 株式会社あいや

人事担当 杉浦様

#### 会って話してみたいくなるような、 熱意の伝わる履歴書を。

1888年創業の当社は、西尾市を拠点に抹茶をはじめとするお茶製品全般の製造と卸売を行っています。最近では海外からの需要も高く、売り上げの4割を占めています。これからはどんな安定企業でも、いかに新しいことに挑戦できるかが課題となってきますから、自ら進んで行動できる人材が求められます。採用試験では、多くの企業で最初に書類選考が行われます。採用担当者には「直接会って話してみたい」「一緒に働いてみたい」と思わせる熱意と、自分らしさが伝わる履歴書になっていれば、次のステップに繋がっていくはずですよ。

## 参加した学生の声



【文系】

志望企業の説明会にスムーズに臨めるように、今日は雰囲気慣れ目的で参加しました。どんな質問にもしっかり応えていただいたので、仕事のイメージが持てました。



【文系】

企業展に比べれば人数が少ないので、話が聞きやすく、質問もしやすかったのがよかったです。いろいろ話を聞いたことで視野を広げることができました。



【文系】

何とかなんと!と思っていたけれど、周りが必死な様子を見て少し焦りも。実際に話を聞いてみないとわからないこともあるので、いろいろな企業を回っています。



【理系】

いろいろな業種の企業から話を聞こうと参加しました。他の学生の就職に向けた積極的な姿勢に圧倒され、私も頑張ろうと良い刺激を受けることができました。



【理系】

気軽に参加できました。企業の方が説明会で話された内容を掘り下げることが、次回面接に生きてくるのではないかと、漠然とですが感じることができました。



【理系】

HPではチェックしていない企業の話も聞きました。今年の就職活動は短期決戦と言われているので、選考の予約を逃さないように気を付けています。

# 学内企業説明会

企業の採用に向けた広報活動の解禁に合わせて3月に開催した学内企業説明会。就職活動を本格的に進める学生に向けて、参加された企業の人事担当者の皆様からいただいた貴重なアドバイスを紹介します。

# インターンシップ

**仕事への理解を  
現場で深める貴重な機会。**

インターンシップは、将来のキャリアを意識した実習・研修を実際に企業等で体験する制度です。中部大学では、学部3年生・大学院修士1年生を中心に行い、ほとんどの学部学科で正課の科目として単位が認定されます。職業観や就労意識、また卒業研究への意識を高める有効な手段として、大いに活用していただいています。企業の採用に結びつく可能性もあります。プログラム。さまざまなメリットがありますので、お子様へぜひ一度体験するようにおすすめください。

## 研修先／清水建設株式会社

学生の声

### 施工管理を体験し大きな刺激に。

本学の「不言実行館」建設現場で研修させていただきました。普段なかなか知ることのできない施工管理を体験し、大きな刺激を受けました。非常に多くの人が一丸となって1つの建物を作り上げていく、やりがいのある仕事でした。研修後は、更なるスキル向上に励んでいきたいと思うようになりました。



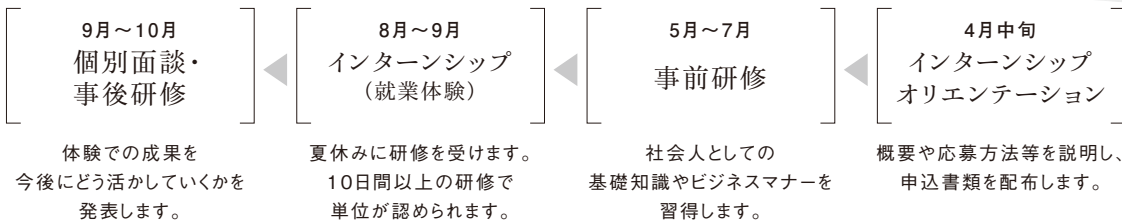
はやかわ まさたか  
**早川 正剛**さん  
工学部 建築学科

## ■2015年度主なインターンシップ先

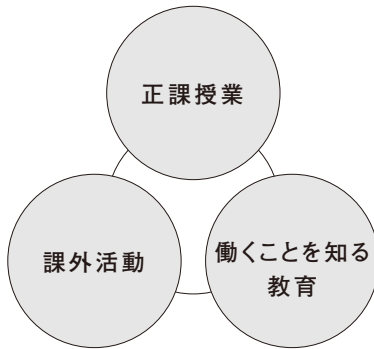
清水建設株式会社	株式会社紀伊國屋書店
株式会社大林組	中日信用金庫
高砂熱学工業株式会社 名古屋支店	野村證券株式会社
デリカ食品工業株式会社	東海ラジオ放送株式会社
株式会社両口屋是清	株式会社名古屋東通
竹田印刷株式会社	株式会社名古屋東急ホテル
アダプトゲン製薬株式会社	愛知県がんセンター中央病院
株式会社川本製作所	株式会社保健科学研究所
トヨタL&F中部株式会社	名古屋市役所
株式会社名鉄百貨店	愛知県庁
トヨタカラー名古屋株式会社	



## インターンシップの流れ



## 報酬型インターンシップ



### 参加のメリット

受け入れ側の企業・団体などから、社会人としての教育を受けられます。ときには経営者の方から直接指導を受けることもあります。

春日井商工会議所を通じて登録されている企業の中から自分の関心のある企業を選択。大学が責任を持って紹介する就業先のため安心です。

**社会人としての教育を報酬とともに受けられます。**

大学教育には、教育課程に基づいた正規の授業と、学生の自主性に基づく課外活動の2つがありますが、中部大ではさらにもう1つ、「働くことを知る教育」が必要であると考えています。報酬型インターンシップは、通常のインターンシップのように短期間でもなく、またアルバイトに任せられるような仕事をするわけでもありません。職業能力を身につけた学生の育成を目指し、実践する場。大学在学中に仕事の現場を通して社会人としての自覚と資質を身につけます。

一定期間、企業などで研修生として働くインターンシップ。明確な目的意識や主体性をもって取り組むことで、自分の強みや弱みを発見でき、大学で何を学ぶべきかのビジョンを明確にすることもつなげることができます。

ワンポイント  
アドバイス

企業研究をしっかりとした上で、「ここに入りた  
い!」という企業を15社程度に絞る。絶対に  
受かるぞという強い気持ちで臨む。そうすこ  
とで、「数打ち当たる」という考えは自然と消  
えます。また、自分の強みを活かした自己PR  
を考えることが、志望動機をより深めることに  
つながると思います。

でも両親は、友人やキャリア支援課のスタッフ  
では気付かないような長所、また他人は言っ  
てくれない短所を教えてくださいました。将来の  
ことは自分で決めるものだと思います。勝手に  
に相談しづらくしていましたが、親は子ども  
の将来を一番に考えてくれる存在(笑)だと  
実感してからは、活動も報告するようにしま  
した。自己分析では、人が指摘してくれたマ  
イナス面を、いかに受け入れてプラスに変えて  
いくかが大事。そのことに早く気付くことで、  
よりよい就職活動になると思います。

ワンポイント  
アドバイス

在学中に取得した機械設計技術者の資格。  
取得した理由は、就職活動のためではなく、  
就職した後を見据えて、一流の機械設計者  
としてステップアップしていくために必要だと  
感じたからです。なりたい自分に近づくための  
勉強や資格への挑戦は、学生時代のうちに  
しておくとうと思います。

さきり話すこと。基本的なことですが、もつと  
も大切な心得でもあると思います。面接官に  
とつてみれば、元気がない学生よりも覇気が  
ある学生を採用したいと思うのは当然のこと  
と。逆の立場で考えてみることで、自然と取  
るべき姿勢や行動が見えてくるはずですよ。

## 就職先 ジャペル株式会社 (ペットフード・用品の総合商社)

みずの こうすけ  
水野 晃輔さん経営情報学部 経営情報学科  
2015年3月卒業就職活動開始時期……3年次の12月初旬  
就職活動終了時期……4年次の6月中旬  
エントリー社数……50~60社  
受験社数……約30社  
内定獲得社数……1社

いろいろな人に  
相談することで見えてくる  
就職活動に大事なこと。

3年次に開催される就職活動準備のための  
ガイダンス。当初は就職活動に対する意識が  
とても低かったのを覚えています。本格的に  
活動を始めた頃も、たくさん受けなければいっ  
は内定をもらえると甘く考えていました。し  
かしサークルの先輩から、その時間が無駄と  
指摘され気持ちを一新。自己分析をやり直し  
たことで、人と深く関わる仕事がしたいと明  
確な目標を持つようになりました。就職活動  
は、いろいろな人に相談することが大切。なか  
でも両親は、友人やキャリア支援課のスタッフ

## 就職先 旭サナック株式会社 (機械メーカー)

わたなべ としき  
渡邊 利貴さん工学部 機械工学科  
2015年3月卒業就職活動開始時期……3年次の12月初旬  
就職活動終了時期……4年次の6月初旬  
エントリー社数……20社  
受験社数……5社  
内定獲得社数……1社

友人との情報交換と  
好印象を与える姿勢で  
つかんだ希望の就職。

目指すは機械メーカーへの就職。就職活動を  
始めたときは、既に業界・業種を絞ってしまし  
た。なかでも、エントリーしたのは技術開発に  
力を入れている企業。自身で調べたり、説明  
会に参加したりして、魅力を感じた企業を  
積極的に受けるようにしました。また、親に  
はあまり相談しませんでした。また、親に  
かけている企業名を父に伝えたところ、いろいろ  
調べた上で「ここはいい会社だね」と言ってく  
れたことはとても支えになりました。さら  
に、就職活動中に大事にしていたのは友人と  
の情報交換です。同じ学科であり、しかも目  
指す業界が近い友人との会話は、面接での受  
け答えの参考になりました。と同時に面接で  
意識したのは、正しい姿勢と笑顔、そしてはっ  
きり話すこと。基本的なことですが、もつと  
も大切な心得でもあると思います。面接官に  
とつてみれば、元気がない学生よりも覇気が  
ある学生を採用したいと思うのは当然のこと  
と。逆の立場で考えてみることで、自然と取  
るべき姿勢や行動が見えてくるはずですよ。

## 先輩からのメッセージ

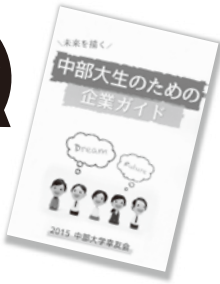
内定を獲得し、今年の春から働き始めた先輩たち。学生生活で学んだことをどう  
活かし、どのように就職活動を進めたのでしょうか。先輩たちの声に耳を傾ける  
ことで、就職活動をサポートするためのヒントが見つかるかもしれません。



## 企業ガイド

中部大学と幸友会会員企業との太い絆で結ばれた心強い中部大生のための情報誌。在学生には、就職活動時の企業研究をはじめ、大いに活用してほしい一冊です。

携帯に便利な  
B6サイズ!



## 幸友会就職ナビ

中部大学の学生のための就職サイト「幸友会就職ナビ」は、中部大生と幸友会企業を結ぶネットワーク。企業の概要等を確認後、そのままエントリーできます。



さまざまな分野の企業による後援組織「中部大学幸友会」の存在は、学生にとって心強い味方です。法人会員数は約730社を数え、「学内企業説明会」にもたくさんさんの会員企業にご参加いただいています。2014年度は、幸友会会員企業192社に313人が就職し、卒業生全体の17%を占めました。

# 中部大学 幸友会

## 2014年度(2015年3月)卒業生の主な就職先

### 工学部

愛知電機(株)／市光工業(株)／(株)今仙電機製作所／NDS(株)／(株)エフ・シー・シー／(株)大林組／大林道路(株)／春日井市役所／近畿日本鉄道(株)／(株)さんでん／(株)熊谷組／(株)サンヨーハウジング名古屋／サンワテクノス(株)／清水建設(株)／新東工業(株)／シンフォニアテクノロジー(株)／大東建託(株)／大和ハウス工業(株)／高砂熱学工業(株)／鉄建建設(株)／東亜合成(株)／(株)東芝／戸田建設(株)／トランス・コスモス(株)／名古屋市役所／日東工業(株)／日本特殊陶業(株)／日本レヂボン(株)／パナホーム(株)／矢作建設工業(株)

### 経営情報学部

愛知県警察本部／愛知トヨタ自動車(株)／(株)エディオン／キムラユニティー(株)／ゲンキー(株)／コネクシオ(株)／(株)ジー・ティスト／(株)スズケン／センコー(株)／知多信用金庫／(株)ティア／東建コーポレーション(株)／東濃信用金庫／東洋電機(株)／(株)トカイ／トランコム(株)／名古屋電機工業(株)／日邦産業(株)／日本郵政(株)／日本郵便(株)／日本生命保険相互会社／(株)ネクステージ／(株)パロー／(株)光通信／フジパングループ本社(株)／(株)平和堂／(株)ホテルグランコート名古屋／マックスバリュ中部(株)／ミタチ産業(株)／明治電機工業(株)

### 国際関係学部

アイシン・エイ・ダブリュ工業(株)／愛知県警察本部／海部建設(株)／豊田厚生病院／(株)エム・フロンティア／岡崎市役所／警視庁／建設ゴム(株)／コーチ・ジャパン合同会社／サンワテクノス(株)／セキスイハイム東海(株)／(株)大地エージェンシー／瀧富工業(株)／竹田印刷(株)／中部国際空港旅客サービス(株)／トランス・コスモス(株)／(株)ネクステージ／(株)BANKAN／(株)ポッカクリエイト／明治安田生命保険相互会社／名鉄観光サービス(株)／米津物産(株)

### 人文学部

愛知県警察本部／愛知トヨタ自動車(株)／(株)アダストリアホールディングス／(株)伊藤園／(株)エクスプレス／尾張中央農業協同組合／ぎふ農業協同組合(JAぎふ)／キムラユニティー(株)／グリーンシティケーブルテレビ(株)／ゲンキー(株)／(株)コーサー／独立行政法人国際協力機構(JICA)／(株)ジェイプロジェクト／(株)スギ薬局／大東建託(株)／(株)中京医薬品／(株)ティア／東海東京証券(株)／東濃信用金庫／東洋証券(株)／名古屋トヨペット(株)／なのはな農業協同組合／日本郵政(株)／日本郵便(株)／(株)パロー／(株)光通信／尾西信用金庫／明治安田生命保険相互会社／豊証券(株)／(株)レオパレス21

### 応用生物学部

(株)アイイー／愛知県庁／愛知西農業協同組合(JA愛知西)／天野エンザイム(株)／岡三証券(株)／科研製薬(株)／春日井市民病院／春日井市役所／カネ美食品(株)／敷島製パン(株)／静岡県警察本部／(株)スギ薬局／大鵬薬品工業(株)／たんぼば薬局(株)／中部薬品(株)／(株)名古屋観光ホテル／日本郵政(株)／日本郵便(株)／(株)パロー／尾西信用金庫／フジパングループ本社(株)／マックスバリュ中部(株)／マルサンアイ(株)／(株)明治／めぐみの農業協同組合(JAめぐみの)／(株)メディック／山崎製パン(株)／ユタカファーズ(株)／ユニー(株)／リゾートトラスト(株)

### 生命健康科学部

愛知医科大学病院／愛知県警察本部／(株)エシック／岡崎市消防本部／春日井市民病院／岐阜県警察本部／岐阜大学医学部附属病院／京都大学医学部附属病院／(株)杏林堂薬局／(株)江東微生物研究所／(株)ジェイアール東海ホテルズ／(株)ジャパンスポーツ運営／聖隷浜松病院／名古屋セントラル病院／東京女子医科大学病院／鳥羽市消防本部／刈谷豊田総合病院／中北薬品(株)／名古屋市消防局／名古屋市立大学病院／名古屋市立東部医療センター／名古屋大学医学部附属病院／日本医科大学千葉北総病院／日本ステリ(株)／名古屋第一赤十字病院／(株)ファルコバイオシステムズ／瑞浪市消防本部

### 現代教育学部

愛知県・岐阜県・三重県・石川県・和歌山県の公立小学校／公立、私立の幼稚園、保育園／愛知県警察本部／愛知県信用農業協同組合連合会／愛知日産自動車(株)／(株)井高／カリモク家具(株)／サントリービレッジサービス(株)／ジャベル(株)／(株)タートル／知多市役所／トヨタL&F中部(株)／名古屋市役所／社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会／名古屋トヨペット(株)／日本郵便(株)／日本空調サービス(株)／日本生命保険相互会社／(株)日本保育サービス／(株)ベルパーク／(株)レオパレス21

仲間と力を合わせ、  
同じ目標を目指す。

# クラブ& サークル

学科を越えた仲間と共通の目標に向かい、みんなで力を合わせて獲得した勝利や感動、充実感、正課の授業だけでは得られない貴重な経験です。人間形成に重要な役割を果たすとも言える課外活動を通して輝く学生たちの姿をご紹介します。



年に一度、優秀な成績をおさめたり、努力したクラブや個人に対して、学長が表彰を行う「クラブ活動表彰授賞式」を実施しています。平成26年度は、特別賞、優秀賞、奨励賞、努力賞、功労賞あわせて合計16団体と個人30名が表彰されました。



## 放送研究会

みんなで協力して一つの番組をつくる。  
生放送を終えた瞬間、  
心地よい達成感があふれ出す。

### ◦ 役割を通して技術を学ぶ。

番組名「CHU・CHU・テラジ」、この名を略して通称“チューテレ”と呼ぶ私たち放送研究会。約30名の部員で毎週水曜の昼休みに、学内へ向けて30分間の生放送を行っています。番組の内容は、担当のディレクターが決め、事前に先生や学生にインタビューした素材などを集めて編集。本番前日にはリハーサルも行います。撮影も編集も全員ができるようになることを目指し、さまざまな役割を交代しながら経験しています。また、全学科対抗のスポーツ大会、オープンキャンパス、大学祭、8時間自転車耐久レースなど、大きなイベントを生放送するときは、何カ月も前から準備を始めて本番に臨みます。

### ◦ 生放送の達成感は格別。

部として大切にしているのは、みんなで一つのものを作り上げるという一体感です。

ディレクターをはじめ、カメラマン、スイッチャー、キャスターなどの担当の役割をしっかりと果たすことはもちろん、協力してくれる学生や先生方、そしてイベントの生放送では臨時のアシスタントディレクターにも協力してもらいながらつくっていきます。放送に関わる全員の力を結集しなければ番組はできません。そうした多くの人たちと想いを共有し、苦労を積み上げるからこそ、終わったときの充実感はひとしお。特に大きなイベントのときは、言葉にならないくらいの達成感を味わえます。

### ◦ ここでしか味わえない喜び。

もともと裏方に興味があり、表舞台に立つキャスターには抵抗がありました。でもいざ挑戦してみると、どうしてこんなに楽しいんだろうなんて思うことも(笑)。また、カメラマンとして撮影中、スイッチャーに「この絵いいね」と言われて、もっといい映像を撮りたいと思ったり、想定外のことが起

きても臨機応変に対応するディレクターに魅力を感じたり。やりがいは役割によってさまざまですが、学科の学びだけでは関わるできなかった他学部の学生や先生方と話ができることも貴重な経験です。出演交渉の連絡を取り、時間を調整して会って話を聞く。さらに台本を作って、もう一度打合せをして…。こうしたプロセスで身につけた力は将来にきつと役立つと思います。私たちはこれからも、みんなで楽しく協力し合ってつくった放送を、たくさんの人に届けていきます。



〈部長〉  
こぼやし さほ  
小林 早帆さん  
人文学部 心理学科3年

〈副部長〉  
いちかわ まい  
市川 舞さん  
人文学部 コミュニケーション学科2年

## 空手道部

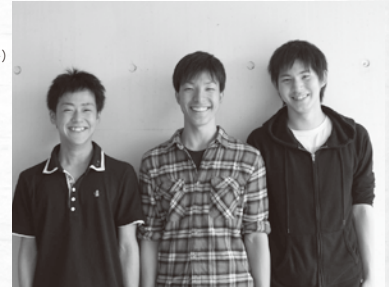
部員数…15名



〈主将〉  
はせがわ ひさよし  
長谷川 久芳さん(中央)  
工学部 電気システム工学科3年

やまざき しょうま  
山崎 正馬さん(右)  
工学部 都市建設工学科2年

かとう ひさのり  
加藤 寿典さん(左)  
工学部 都市建設工学科1年



自身を磨いていくなかで絆を深め、  
ともに喜びを分かち合える大切な仲間。

空手道には基本的な技や姿勢を決まった順序で演武する「型」と、二人で相対し技を掛け合う「組手」があります。大会では「型」と「組手」どちらも個人戦・団体戦があり、昨年は春季東海地区大学空手道選手権大会 個人組手でベスト16位、今年は個人型で3位の成績を取っています。練習をしただけ必ず結果がついてくるので、未経験者でも向上心を持って練習を続けられれば、自分で実感できるほどの進歩が見られます。他大学

に比べて先輩・後輩の距離感が近く、全員が一丸となって練習に励んでいるため、特に団体戦で結果を残した時などは部員全員で喜びを分かち合います。女子部員も積極的に練習に取り組み、男子部員も積極的に活躍を見せるなど、今年も男女ともに実力のある部員が揃っているため、目標とする全国大会出場も夢ではありません。今後も「一緒に喜びを共有できる仲間をさらに増やしていきたいと考えています。

## 軟式庭球部

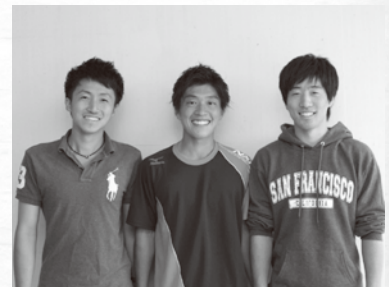
部員数…65名



〈部長〉  
おおみぞ ゆうすけ  
大溝 祐介さん(中央)  
応用生物学部 食品栄養科学科3年

〈副部長〉  
ひろせ ふみや  
廣瀬 史也さん(左)  
工学部 建築学科3年

こくほ あきら  
小久保 輝さん(右)  
応用生物学部 食品栄養科学科3年



異なる立場や考えの人たちと関わり、  
選手として、人として、成長する。

軟式テニスはテクニクが重要視されるため、誰でも練習次第で上達することができるとなるので、ペアを組む相手との相性やコミュニケーション、信頼関係などが重要となります。そのため毎年、部員たちの親睦を深めることを目的に夏合宿を実施しています。さまざまな考えを持った人たちと行動をとることは大変ですが、社会に出る前の良い勉強です。また、年に一度OB・OG戦を行うなど、ひ

と回り以上年の離れた諸先輩方とも交流を深めています。年齢に関係なく気軽に誰とでも関わり合える部の雰囲気は、代々受け継がれていると思います。学生ですから学業優先が当たり前ですが、試合で上位に食い込めるほどの高い素質を持つている部員もいるので、練習にしっかりと取り組み、男女ともに東海学生リーグ2部、愛知学生リーグ1部昇格を狙っていきたいです。

## シンフォニックバンド

部員数…約65名



日々の練習と演奏に臨む高い意識は、  
まとまりのある音になって現れる。

シンフォニックバンドとは、管楽器を中心に打楽器と一部の弦楽器で構成された吹奏楽部のことです。大学の部活動ではめずらしく、歩きながら形態を作って演奏するドリル演奏も行っています。各楽器パートが揃わないと音合わせができません、週4回の練習にほとんどの部員が参加します。昨年の吹奏楽コンクールでは愛知県大会金賞、東海大会銀賞を獲得しましたが、まだ満足できる演奏ではありません。今年は「切磋琢磨」を

スローガンに掲げ、一人ひとりの技術向上と演奏に対する意識を高めているところです。毎年2月に開催している定期演奏会では、運営から集客までの全てを部員で行います。苦勞もありますが、やり遂げた際の達成感と演奏後に会場のお客様からいただく拍手は格別です。音楽が好きなき人が集まり、先輩が後輩を教える和気あいあいとした雰囲気大切にしながらこれからも練習に励んでいきたいです。

〈部長〉  
ながさき たかあき  
長崎 孝亮さん(中央右)  
工学部 応用化学科3年  
〈副部長〉  
なんこう ゆりか  
南口 由里香さん(中央左)  
現代教育学部 幼児教育学科3年  
〈総務〉  
いその なつき  
磯野 夏輝さん(左)  
人文学部 コミュニケーション学科3年  
〈学生正指揮者〉  
ゆもと はるか  
湯本 遥香さん(右)  
応用生物学部 環境生物科学科3年



## 科学・物理実験会

部員数…29名

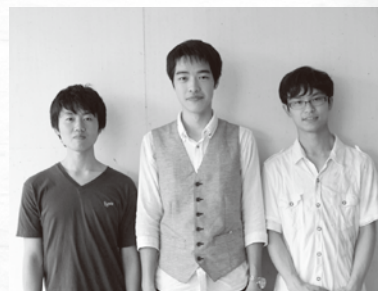


子どもたちの楽しそうな笑顔が、  
サークル活動の原動力。

私たち科学・物理実験会は、小学生を対象にした工作教室を開催し、実験や工作を通して科学・物理に興味を持ってもらう活動をしています。まだ創部3年目の若い部ですが、依頼があれば学外へ出向いて教えることもあります。科学・物理の現象や原理を理解していないと、教える際に上手く説明できないため、自ら理解を深めることも大切。また、子どもたちには難しい言葉を使わないように、分かりやすく伝えようと考え

ることが私たちの学びにもつながっています。工作教室でつくる工作や実験道具はアイデアを出し合い決定し、事前準備では楽しく分かりやすい説明だけでなく、工作道具などの安全性にも配慮。開催直前ともなると誰もが黙々と準備に取り掛かっています。この情熱も、全ては子どもたちの驚いた反応や楽しそうな笑顔のため。今後は、インターネットを利用した工作講座の動画配信にも挑戦してみたいと思います。

〈部長〉  
まつした ともや  
松下 友哉さん(中央)  
経営情報学部 経営情報学科2年  
ひとみ けんご  
人見 謙吾さん(右)  
工学部 機械工学科3年  
〈副部長補佐〉  
ごとう ともあき  
後藤 那彰さん(左)  
応用生物学部 環境生物科学科2年



# 十人十色

一人ひとりの色を  
混ぜて新しい色へ

学生自身によるボランティア活動団体としてスタートしたセンターは、2014年度に設立10周年を迎えました。今年度にしかならない色を出していきたいという思いを込めて掲げた2014年度の活動方針は、「十人十色一人ひとりの色を混ぜて新しい色へ」。助け合いと高い意識づくりの2つに重点を置いてさまざまな活動を行いました。



## 「ボランティア活動の促進」と「ボランティアスタッフ養成」

中部大学ボランティア・NPOセンターでは、建学の精神である「不言実行、あてになる人間」を目指し、自律的、自発的に行動できる人材育成を實踐中。

本センターは、ボランティア活動を通じて社会貢献ができる人間を育成する場にもなっています。



10周年記念式典・交流会

センター設立10周年を記念して記念式典・交流会を開催。10年の歩みや今後の展望などを発表し、卒業生の方々との交流を深めた。



おもてなしボランティア

オープンキャンパスの来場者へ中部大学の魅力を伝えた。多くの人と接することで、コミュニケーション能力や積極性を高めることができた。



さくらまつり

城山公園(尾張旭市)で開催される「さくらまつり」で、スタンプラリーなどの企画を行った。老若男女を問わず、多くの地域の方々と交流を深めることができた。



ボランティア養成研修(春・夏)

活動に積極的なスタッフを対象に研修を実施。ボランティアスタッフとしての意識向上を図り、センターの課題や現状について話し合った。

## 各プロジェクトの活動実績

### 社会教育プロジェクト

「体験すること」をきっかけに、  
ソーシャルスキルの習得を目指す

少子化に伴う異年齢間の交流の減少により、コミュニケーションや自己判断することを苦手とする子どもが増えたと言われています。そこで社会教育プロジェクトでは、社会の中でうまく他人と交わり、ともに生活していくために必要な能力である「ソーシャルスキル」を習得するための場所作りを目的に、体験学習や地域社会と連携した地域教育など、さまざまな活動を行いました。

#### ■2014年度主な活動実績

- 子ども自然体験キャンプ
- 学びの森
- 春日井まつり子ども企画委員会

### 社会福祉プロジェクト

共感的な「心のバリアフリー」を目指して

超高齢社会に突入したわが国では、高齢化に加えて障がいの重度・重複化も進んでいます。そうした中、社会福祉プロジェクトでは社会における「差別・偏見」をなくしていくことを目的とした活動を展開。さまざまな福祉施設と交流し、高齢者・障がい者と実際に触れ合うことで理解を深め、社会における差別・偏見をなくしていく「心のバリアフリー」を世間に広める活動を行いました。

#### ■2014年度主な活動実績

- 介助犬フェスタ/運営補助
- 愛知県コロニー/こぼと学園におけるボランティア活動
- チャリティー募金活動

### 環境対策プロジェクト

環境プロジェクトのネットワーク構築と  
多方面からの環境対策

2014年、名古屋で世界ユネスコ会議が開催。その中で環境問題が取り上げられ、問題への意識が高まりました。環境対策プロジェクトでは、「一人ひとりの協力」と「各分野の連携」を重点に置き、活動を通して自然や環境問題と触れ合っていく、環境問題解決への関心を高めるとともに、地域とのネットワーク構築をつなげていくことで、多方面における環境問題解決を目指しました。

#### ■2014年度主な活動実績

- 食農体験(親子田んぼ体験)
- 自然保全活動(森の健康診断、藤前干潟クリーン大作戦)
- 環境学習(省エネルギー推進活動)

### 国際理解プロジェクト

国際交流の発展と、  
地域と連携した国際理解教育の推進に向けて

国際社会は、飢えや病気、紛争や環境破壊などさまざまな問題を抱えています。ただ、学生がこれらの問題を直接的に解決するのは困難であるため、国際理解プロジェクトでは、国際理解力の向上を目指した活動を実施。「地域の子どもたちへの国際理解の普及」や「中部大学生への国際理解教育の普及」、「地域と連携した国際交流・協力」を目的とした活動を行いました。

#### ■2014年度主な活動実績

- ワクチン支援活動～ペットボトルキャップ回収～
- リトルワールド研修
- 中部大学祭模擬店出店

### 地域貢献プロジェクト

地域貢献の出来る『実践者』の育成と、  
行政と協働による市民参加活動の推進

「地域密着型」のボランティアを目指し、学生と地域の方々が一緒になって地域を盛り上げることを目的に活動をしています。春日井まつりや自治会・子ども会などに積極的に参加し、大学周辺地域の活性化に貢献しました。他にも、大学の取り組む「地(知)の拠点整備事業(COC事業)」への参画や、市役所や警察署との協働など、さまざまな活動を通して地域貢献を目指しました。

#### ■2014年度主な活動実績

- 福島っ子キャンプ/支援活動
- 春日井まつり企画運営委員会
- COC事業への参画

### 災害対策プロジェクト

大規模災害「東海大地震」に備えた  
実践的なプログラムの実施

今後起こると言われている東海大地震に備え、私たちは東日本大震災から多くを学んでいかなければなりません。災害対策プロジェクトでは、スタッフ一人ひとりが危機感を持ち、応急救護のスキルの習得や学内防災訓練へ積極的に参加するなど、さまざまな情報交換や学習活動を実施。また2014年には、新たに「避難所想定訓練」を行うことで、災害への意識向上を図りました。

#### ■2014年度主な活動実績

- 東日本大震災被災地ボランティア活動
- 神戸研修(阪神淡路大震災被災地研修)
- 救命講習会、避難所想定訓練

新たな一歩を  
踏み出すための  
プログラム

# Let's CHALLENGE

「自分を変えるきっかけがほしい」、「新しいことにチャレンジして自分を磨きたい」。  
中部大学では、学生みんなの「何かやってみたい」という気持ちを後押しするために、  
誰でも参加できるプログラムを用意しています。

## 発見する

Pick Up

### フレッシュマンキャンプ

新入生を対象とした伝統的な大学行事。西穂高岳登山、キャンプファイヤー、穂高鍋づくりなどのプログラムがあり、上級生や教職員、仲間と寝食をともにしながらコミュニケーションを深めていきます。



#### 〈各種プログラム〉

- フレッシュマンキャンプ
- ウプト学生編集委員
- 自分探しグループ
- アルコール・パッチテスト
- 留学フェア
- 学生選書ツアー

## 楽しむ

Pick Up

### ひとり暮らし入門

簡単レシピの紹介やトラブル対策、大学周辺のお店や病院情報など、ひとり暮らしを楽しむためのヒントが満載のイベント。上級生やひとり暮らしの仲間との交流もできます。毎年春に開催しています。



#### 〈各種プログラム〉

- 中部大学祭※スタンプ対象外
- 中部大学音楽祭
- 成人を祝う会
- スキー・スノーボードキャンプ
- D.I.テーブル
- キャンパスコンサート
- ひとり暮らし入門

## 磨く

Pick Up

### 文献検索データベース講習会

図書館には、新聞記事や雑誌記事を探すための文献検索データベースがあります。秋学期の講習会では、データベースの使い方を実習形式で説明。効率的な文献検索法を身につけられます。



#### 〈各種プログラム〉

- 公務員試験対策講座
- 資格取得対策講座
- 卒論・レポート作成講習会
- 文献検索データベース講習会
- 学習支援室
- カンパセーション・パートナー
- 太極拳講習会

## 協力する

Pick Up

### ボランティア・NPOセンター

自らが主体となって、プロジェクトを企画し、プロジェクトリーダーを中心に活動中。現在6つのプロジェクトがあり、自発的・自立的に行動する人材の育成と、大学発の社会貢献活動を目指しています。



#### 〈各種プログラム〉

- ボランティア・NPOセンター
- C.U.P. (クリーンアッププロジェクト)
- 初年次ピアサポーター
- キャリアメッセージャー

## 挑む

Pick Up

### バドミントン大会

今年で38回目を迎える伝統ある大会。参加資格はバドミントン部以外なら誰でもOK。24チーム48人のダブルストーナメントで「中部大学の凄腕」を競います。毎年11月に申込を受け付けています。



#### 〈各種プログラム〉

- 全学学科対抗スポーツ大会
- Night Walk
- 8時間自転車耐久レース
- バドミントン大会
- チャレンジ・サイト



スタンプを集めて  
図書カードGET!

めざせ!5つ星

★★★★★

「Let's CHALLENGE」に掲載された課外活動に5つ以上参加した学生の皆さんには、3,000円分の図書カードがもらえる「めざせ!5つ星」企画も行っています。ぜひ参加をおすすめください。



## 現代教育学部

- 幼児教育学科
- 児童教育学科

## 工学部

- 機械工学科
- 電気システム工学科
- 電子情報工学科
- 都市建設工学科
- 建築学科
- 応用化学科
- 情報工学科
- ロボット理工学科

# 学部 & ゼミ紹介

## 生命健康科学部

- 生命医科学科
- 保健看護学科
- 理学療法学科
- 作業療法学科
- 臨床工学科
- スポーツ保健医療学科

中部圏屈指の総合大学へと進化を遂げた中部大学。ここでは、学部のトピックスや特徴と合わせてゼミをピックアップします。ご子女が在籍される学部を知る一助になれば幸いです。

## 経営情報学部

- 経営情報学科
- 経営学科
- 経営会計学科

## 応用生物学部

- 応用生物化学科
- 環境生物科学科
- 食品栄養科学科  
(食品栄養科学専攻  
管理栄養科学専攻)

## 人文学部

- 日本語日文化学科
- 英語英米文化学科
- コミュニケーション学科
- 心理学科
- 歴史地理学科

## 国際関係学部

- 国際関係学科
- 国際文化学科
- 中国語中国関係学科

## 工学部

### CHECK!

技術者としての基礎を  
1年次から徹底的に修得。

工学部では、全学科共通の工学部専門基礎科目として、1年次を対象とした「創造理工学実験I・II」と2年次を対象とした「創成工学B」を実施しています。

### 創造理工学実験I・II(1年次対象)

中部大学が30年にわたって実施してきた「工学基礎実験」を引き継ぎ、発展させた工学部の目玉科目。実験の基礎を学び、実験の流れを総合的に修得します。



### 創成工学B(2年次対象)

より専門性の高い実験科目で、さまざまな専門分野の教員が授業を担当します。先端研究に触れ、研究発表も経験できます。



## PICK UPゼミ

応用化学科 山田 直臣ゼミ

研究  
テーマ

### 薄膜技術を活用した クリーンなエネルギー源や材料に関する研究

新たな太陽電池材料の薄膜研究やディスプレイ用透明電極に用いる新しい透明導電膜の研究など、薄膜技術を用いて幅広い研究をしています。週に1度、ミーティングで研究について報告や意見を出し合っています。



# 経営情報学部

**CHECK!**

情報化社会のビジネスで  
求められる人材を育成。

■経営情報学部が養成する人材像

経営情報学科	経営学科	経営会計学科
経営情報システムの専門家	経営者・起業家	会計の専門家
情報技術に強いビジネスパーソン	経営のわかるビジネスパーソン	会計のわかるビジネスパーソン
情報技術のわかる経営指導者		会計情報に強い経営指導者

経営情報学部は、企業や行政のいろいろな部門で仕事に取り組む多彩な人材を、一人ひとりの個性に合わせて育てています。

2016年4月に3学科を統合。経営総合学科が誕生します。

※詳細はP54をご覧ください。

## PICK UPゼミ

経営学科 辻村 宏和ゼミ

研究  
テーマ

会社組織の“非常識性?”に関する研究

辻村先生は、見た目が少し強面な元ボクサーの先生です。先生の前での発言は怖くて緊張します。しかし、今後の就職活動で面接官にノックアウトされない力をつけるため、日々トレーニングをしています。



# 国際関係学部

**CHECK!**

世界の文化と歴史に触れる  
圧巻の民族資料を収蔵。

**News!**

国際関係学科

国際文化学科

中国語  
中国関係学科

2016年4月に3学科を統合。  
国際学科が誕生します。

※詳細はP54をご覧ください。

民族資料博物館には、国際関係学部の研究者らによって世界各国から収集されてきた資料のほかに、シルクロード文化圏や中南米地域の資料など、総数約2,700点を収蔵しています。保護者の皆様も無料で入館することができます。



## PICK UPゼミ

国際関係学科 高 英求ゼミ

研究  
テーマ

国際金融論(国際政治経済学)

3・4年生が合同でゼミを行っています。今年は、カントの「永遠平和のために」を読んでいます。報告と議論を通じて新たな発見があり、理解が深まります。勉強ばかりのゼミではなく、先輩と後輩、そして先生との距離が近いゼミです。



# 人文学部

## CHECK!

豊かな教養と実践的なスキルの獲得をめざして。

人文学部で学ぶ領域は、言語、文化、社会、歴史、心理等、幅広い人間の活動を対象としています。それらを学ぶ過程で、豊かな教養や深く考える力を身につけ、自発性や独創性を持った信頼される人格を養うことを教育目標としています。

## NEWS!

栄養バランスを考えた、日替わりの新メニュー登場!

人文学部棟と隣接する第3学生ホールのメニューが、この度、大幅にリニューアルしました。なかでも好評を得ている「セレクトデリランチ」をご紹介します。

セレクトデリランチ…500円

- 本日のサラダ2種類 (6種類程度から2つ選択)
  - 本日のメインディッシュ1種類 (4種類程度から選択) + 本日のソースメニュー (3種類程度から選択)
  - ドリンク (コーラ・メロンソーダ・お茶・カルピス・カルピスソーダなどから選択)
- ※100円追加するとスイーツが付きます。



## PICK UPゼミ

日本語日本文化学科 小森 早江子ゼミ

研究  
テーマ

日本語学・日本語習得研究

私たちのゼミでは、主に自分の研究したい分野の論文について全員で読み合い、意見を交わしつつ研究に取り組んでいます。ときには談笑もまじえながらも、各自真面目に研究を進めています。



# 応用生物学部

## CHECK!

実験を通して理解が深まる  
イチオシ実験科目!

先端バイオに必要な知識と技術、技能と資質を手に入れるため、応用生物学部では、実験科目を重視しています。そのために導入された充実の施設も魅力の一つです。

応用  
生物化学科



分子生物学実験

大腸菌とシロイヌナズナを用いて、遺伝子操作を体験。

環境  
生物科学科



環境分析実験A

水圏環境の変化を把握するための野外調査や観測、分析技術を習得。

食品  
栄養科学科



生物化学実験A

酵素の性質を知るために、抽出や活性測定、精製の基本を実験で体験。

## PICK UPゼミ

食品栄養科学科 山田 貴史ゼミ

研究  
テーマ

食事・機能性栄養成分と  
脳機能の維持・向上に関する研究

私たちは脳と栄養について研究しています。学生は研究課題に対して、各自が目標を立てて実験に挑戦しています。研究室でのイベントもたくさんあって、遊ぶ時は遊び、やるべき時はやる。何にでも一生懸命な研究室です。

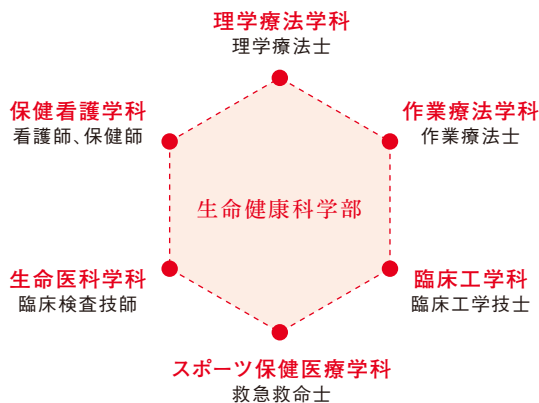


# 生命健康科学部

**CHECK!**

未来を開拓できる  
医療人の育成を目指します。

生命健康科学部は6学科からなっています。それぞれ、右記のような医療系の国家試験受験資格が取得可能。多様な人材の養成によって保健・医学・医療の進歩に貢献していこうとしています。



**■国家試験合格率**

臨床検査技師	90.1% (2009~2014年)
看護師	95.1% (2009~2014年)
理学療法士	93.8% (2014年)
作業療法士	88.9% (2013~2014年)
臨床工学技士	94.0% (2013~2014年)
救急救命士	100% (2014年)

**PICK UPゼミ**

スポーツ保健医療学科 堀田 典生ゼミ

研究  
テーマ

**運動生理学に関する研究、運動が健康に及ぼす影響について**

ゼミのメンバーは個性豊かです。ときには先生と意見がぶつかることもあります。厳しくも優しくおもしろい先生とともに、世界に目を向けた研究を頑張っています。



# 現代教育学部

**CHECK!**

幅広い教養と  
高い専門性が学べる  
充実したカリキュラム構成。

**学部教育科目 (学部共通科目+学科専門科目)**

学部共通科目では、現代における教育に必要な知識を学ぶほか、野外活動の体験やグループワークによる演習を通して、教育現場での実践力を身につけます。学科専門科目は、幼児教育・児童教育それぞれの分野でのスペシャリストをめざし、理論と実践を体系的に身につけることができるよう構成されています。

1年次		2年次		3年次		4年次	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通教育科目 22単位以上				学部教育科目 86単位以上			
自由科目※16単位まで				(保育所・施設) 保育実習Ⅰ	小学校 教育実習	(保育所・施設) 保育実習Ⅱ・Ⅲ	幼稚園 教育実習
				中学校・特別支援学校 教育実習			

※自由科目:他学部・他学科の学部教育科目を選択でき(一部制限あり)、卒業要件の総単位数の中に入れてすることができます。

**PICK UPゼミ**

幼児教育学科 千田 隆弘ゼミ

研究  
テーマ

**主体的な活動としての遊びを支える環境構成の模索**

保育現場で環境構成のスペシャリストとなるために頑張っています。実際の保育現場や、園環境に見立てた模擬保育室、畑、花壇、砂場といった学内環境、及び、絵本や独楽の児童文化財関連施設において、「主体的な活動としての遊び」を支える環境とは何かを考える活動をしています。



# チャレンジ サイト 活動報告



新しいことに挑戦する学生を

応援するチャレンジ・サイト。

2014年度は17のプロジェクトが活動を報告。

学生たちは活動を通して多くを学び、

人間力を身につけています。

※指導教員は、平成26年度代表担当者となります。

## 産学官民協働による 中部大学周辺域の生物保全活動

指導教員

応用生物学部 環境生物科学科 南基泰 教授ほか

本プロジェクトは、植物、昆虫、動物を含む生物全般を保全対象とし、生息地適性評価や保全指針作製を行っています。2014年度は、第10回目を迎えた「土岐川・庄内川源流 森の健康診断」の実施内容として、人工林の現状の把握や森林のもつ洪水抑制機能に影響を与える因子の探索の結果について報告しました。



2014年10月19日に飯吉理事長も参加されて総勢150名で実施された森の健康診断。

## 障がい者スポーツのすすめ

指導教員

生命健康科学部 生命医科学科 伊藤 守弘 准教授

本プロジェクトでは毎年、学生が中心となって企画・運営する障がい者スポーツイベント「心をつなごうスポ・レクチャレンジ」を開催しています。本報告会では、愛知県社会福祉協議会障がい者スポーツの一講座として行ったタグラグビーについて発表。実際に触れ合うことで、座学では学べなかったことを学べたと報告しました。



タグラグビー教室を開催。ピスを着ているのが中部大学生。障がいの程度に合わせて指導した。

## 学生と市民が協力連携して 春日井まつりを盛り上げよう!

指導教員

人文学部 コミュニケーション学科 齋藤 宏保 教授ほか

活気を失った春日井まつりのパレードを、市民と協力して盛り上げるのが狙いのこの活動。学生が「盛り上げ隊」を結成して臨んだ2013年は雨で中止。そのリベンジに燃えた2014年は、大成功を収めることができました。この仕組みを地域活性化モデルの一つとして定着させるとともに、継続することが重要だと報告しました。



春日井市のキャラクター「道風くん」になってパレード参加。

## スポーツ活動支援プロジェクト Custom

指導教員

生命健康科学部 スポーツ保健医療学科 西垣 景太 講師

本プロジェクトでは、大学全体での健康維持も含めたスポーツ活動の更なる活発化が求められると考え、学生主体によるスポーツ活動のサポートを展開。勉強会の実施やトレーニングの指導・補助、また、春日井マラソンの救護班など学外の活動へも積極的に参加し、地域貢献や他大学の学生との交流なども行いました。



約8,000人が参加する春日井マラソンに、救護班として参加。

## 「中部大学子育てすくすく育て隊」 地域貢献活動

指導教員

現代教育学部 幼児教育学科 梶 美保 准教授ほか

中部大学子育てすくすく育て隊は、学生が主体的に実践する地域子育て支援ボランティア団体です。活動する学生自らが次世代育成に携わり、また自らも次世代育成支援の対象者として育てられるという循環型教育的活動という側面も持っています。2014年度は過去最多の活動回数で、延べ477名の学生が参加しました。



## オリジナル食品の開発と 学内販売に挑戦する

指導教員

応用生物学部 食品栄養科学科 根岸 晴夫 教授

2014年度は、低アレルギークッキー「こめっきー」に加え、新たな製品としてウインナーソーセージとマドレーヌケーキを開発しました。ソーセージは、キムチやハーブ等を使い、ボイルしたものと炒めたものを用意して食味試験を実施。また、地域の人を対象にソーセージ教室を開講し、人へ教えるということも体験しました。



今年は初めて手作りソーセージに挑戦！美味しいソーセージができました。

## 全国映像コンクールでの グランプリ獲得作戦

指導教員

メディア教育センター 村上 和彦 教授ほか

全国規模の映像コンクールにビデオ作品を出品し、グランプリ受賞を目指して活動中の本プロジェクト。2014年度は2作品を出品し、内1点がフォトコンテストでの入賞を果たしました。諦めずにチャレンジすること、社会の動きに関心を持つことの重要性やその中で自分の役割について考えることの大切さを学びました。



## 春日井市をテーマとした 地域振興型ゲームアプリの企画開発

指導教員

人文学部 コミュニケーション学科 尾鼻 崇助 教授

近年、ゲームは娯楽や文化の役割を超え、多くの人から注目を集めています。本プロジェクトでは、春日井市の地域振興と情報発信を目的に、実際の春日井市を舞台にした恋愛シミュレーションゲームを企画・開発。ゲームを通して春日井市と学生の絆を深め、春日井市を知ってもらうきっかけをつくるために活動しました。



日本デジタルゲーム学会2014年度夏季研究発表大会インタラクティブセッションにて成果報告。

## 中部大学生が製作する 手作り天体望遠鏡で宇宙を観よう！

指導教員

工学部 共通教育科 工藤 健 教授ほか

中部大学の超精密加工技術を用いた天体望遠鏡の製作と、天体観測を通して天体望遠鏡および星への知識を深めることを目標に活動しました。2014年度は、さまざまな学科の学生43名が参加。アルミ材切削技術を用いて中部大製の反射鏡を製作し、その鏡を用いた望遠鏡で、月や木星などの観望を行いました。



秋期合宿(東栄町スターフォレスト御園)の様様。

## 中部大学の オリジナルロボットを作って 競技会に出場しよう

指導教員

工学部 ロボット理工学科 長坂 保典 教授ほか

ロボットが好きな学生の交流の場として、また、参加学生が協力してロボットの設計、製作に取り組む目的で立ち上げた本プロジェクト。昨年までの「ロボットチャレンジ」で取り組んできたロボカップ用のロボット製作の資産やノウハウを活かしつつ、他の競技会に参加する準備を進めると共に今年もロボカップに参加しました。



ロボカップ小型リーグでの試合の様子。

## 学生主体による 社会的責任に関する標準化教育

指導教員

経営情報学部 経営学科 伊藤 佳世 准教授

本プロジェクトでは、中部大学ESDエコマネージャーチームを結成し、学生主体のESD活動の一環として標準を使う→作る→教えるという実践型の標準化人材育成を行っています。2014年度は、テーマを環境分野から社会的責任分野の標準化教育に広げて教材を開発。学術会議や環境イベントなどで教材を体験していただきました。



東京ビッグサイトで開催されたエコプロダクツ2014での実演。

## 高蔵寺ニュータウンで中部大生と シニア、女性、外国人、障がい者との 世代間、多文化交流

指導教員

国際関係学部 国際関係学科 羽後 静子 教授ほか

本プロジェクトは、高齢化が進む高蔵寺ニュータウン活性化への提案と、ESDの観点からニュータウンでの世代間対話を目的に、さまざまな活動を行いました。伝統的なまちづくりから活性化のヒントを探するために高山へ合宿に行ったり、幅広い年代の方との対話をする事で、活性化のための意見を出し合い、提案にまとめました。



高蔵寺ニュータウン東部市民センターにて、住民と学生のグループで、暮らしの現状についての話し合い。

## 教師・保育士を目指す学生と 地域の子もたちが協同して育ち合う、 実践的自然体験型環境教育プロジェクト

指導教員

現代教育学部 幼児教育学科 采翠 真澄 准教授ほか

自然体験を通して、学生の実践的指導力と子どもたちの生きる力を育成する本プロジェクト。2014年度は、前年度と同様、ツリークライミングや田んぼでの活動等を実施。ツリークライミングでは事前に装備を購入して練習を行うことで、前年度の問題点や反省点をうまく改善するなど、子どもたちへの指導においても主体的に行うことができました。



6月の活動では、泥の感触を楽しみながら田植えを行いました。秋に収穫するお米が楽しみです。

## 電気カートの製作及び EVフェスティバルでの入賞

指導教員

工学部 電気システム工学科 山本 和男 准教授

3号館1階に展示してあった電気カートを動かしてみたいという興味から始まったプロジェクト。電気や車の知識を持った有志学生が集まり、改良と部品制作を繰り返しました。2014年度は、大会出場はできませんでしたが、2015年5月に初めてEVフェスティバルに出場。さらなる改良を加え、次は優勝を目指します。



走行前の記念撮影、いよいよレース開始です。

## 中部大生が中部地方の 観光問題に迫る —現地での実態調査—

指導教員

人文学部 歴史地理学科 山元 貴継 准教授

本プロジェクトでは、中部地方各地の観光問題について学生が主体となって調査し、その実態を明らかにしています。2014年度は、岐阜県高山市を巡る観光客の動きを調査。学生ならではの機動力(多人数・時間的余裕・体力)を活かして、計623組1458名以上の観光客への聞きとり調査を行いその結果を検討しました。



高山市での調査では、伝統的な町並みのほかアニメ作品の「聖地」を巡る観光客の動きを明らかに。

## 中部地方における 若者の中東・イスラーム 理解向上プロジェクト

指導教員

国際関係学部 国際文化学科 中山 紀子 教授ほか

中東・イスラーム圏の地域の文化や歴史、政治・経済などへの学生の興味喚起、理解向上を目的に活動を行いました。実際に神戸のムスリムモスクを訪問したり、名古屋市にあるチベット寺院の見学、トルコの伝統的なお菓子の試食会やトルココーヒー占いの体験を通して、学生たちはイスラームへの理解を深めました。



コーヒー占い体験会の際、参加者にトルコにまつわるクイズを出す学生たち。

## 高級豚ブランドを目指して ～高橋ファームの正直豚をブランド化する～

指導教員

経営情報学部 経営学科 小山 太郎 講師

豚のブランド化に取り組んでいる高橋正泰氏(中部大学卒業生)から、高橋農場の写真や文章コンテンツを支給してもらい、豚のブランド化につながるホームページ作りを行った本プロジェクト。実際に高橋氏にヒアリングを行い、豚の流通プロセスや育てる環境などについて教えてもらいながら、ホームページを完成させました。



高橋ファーム代表 高橋正泰氏(本学経営情報学部OB)

中部大学は、  
19カ国37大学・機関と  
つながっています!

**中国**  
 外交学院  
 ハルビン理工大学  
 華東師範大学  
 同済大学  
 ハルビン工業大学  
 安徽理工大学  
 華電電力科学研究院  
 中国科学院・電子工学研究所  
 同済大学浙江学院  
 嘉興学院  
 東北大学

**カナダ**  
 プリティッシュ・コロンビア大学

**アメリカ**  
 オハイオ大学  
 ウェストバージニア大学

**メキシコ**  
 グアナフアト大学

留学へのサポート、  
本気で考えて  
みませんか?

# 保護者のための 留学講座

「留学してみたいんだけど…」と相談されたら、保護者の皆様はどのように応えますか? 前向きな気持ちを応援したい気持ちがありつつも、何かと心配なことばかり考えてしまうかもしれません。ここでは、留学を価値あるものにするために、保護者の皆様にも知っておいていただきたい情報を、留学の流れに沿って集めました。

## 留学に興味を持ったら…



留学資料を多数用意し、経験豊富なスタッフが全力でサポートしています。



まずは国際センターへ行くことをおすすめください。国際センターは留学のプロが常駐するオフィス。不安や疑問があれば何でも聞くことができ、どんな質問にも丁寧に答えてくれます。留学させたいとお考えの保護者の方も、ぜひ一度、国際センターを訪ねるようにご子女へすすめてみてください。

### Check!

「留学フェア」を春と秋に開催しています!

国際センターで行う中部大学の留学プログラム説明会です。各プログラムの説明はもちろん、留学を経験した先輩の体験談や、交換留学生から直接現地の様子を聞くことができる貴重な機会でもあります。















## どんな国へ行けるの？

### ■主な留学プログラム

夏休み研修 2~4週間	 カナダ プリティッシュ・コロンビア大学(英語短期研修)
	 イギリス オックスフォード(英語短期研修)
	 ヨーロッパ 西洋美術研修
長期研修 4カ月	 アメリカ オハイオ大学(2年次春学期派遣)
春休み研修 4週間	 オーストラリア ニューイングランド大学(英語短期研修)
	 中国 外交学院(中国語短期研修)
	 メキシコ グアナフアト大学(スペイン語短期研修)
派遣留学 半年~1年	 アメリカ ウェストバージニア大学
	 アメリカ オハイオ大学
	 オーストラリア ニューイングランド大学
	 韓国 圓光大学校
	 中国 華東師範大学
 中国 ハルビン理工大学	

中部大学は現在、19カ国37大学・機関と交流しています(2015年6月10日現在)。いくつかの大学とは目的別に多彩なプログラムを用意。「英語圏で学びたい」、「中国語を学びたい」、「ホームステイをしたい」、「まずは短期間の留学をしてみたい」など、それぞれの希望や語学力に応じてプログラムを選ぶことができます。

### Check!

#### 研修と留学の違いとは…

一般に海外で学ぶことを「留学」と言いますが、中部大学では、留学プログラムを目的別に「研修」と「留学」の2つに分けています。「研修」は中部大学の協定大学・提携機関との間に企画された、誰もが参加しやすい語学学習や文化体験に重点を置いたプログラム。「留学」は中部大学在籍期間に協定校での正規授業を履修する派遣留学等を指します。

# 語学力を高めよう！

## 使える英語力を

### 磨きたければ「PASEO」!

PASEOはオハイオ大学の協力を得て構成されているOPELT (Ohio Program of English Language Teaching)が担当する、語学センター独自の英語教育プログラム。海外留学や英語を必要とする職業をめざしている人、入学から卒業まで英語力を向上させようとしている人のために開講されています。全学対象のプログラムなので、多様な目的、意識、関心を持った学生～大学院生たちとともに、英語力の向上をめざすことができます。



## ここにしかない

### 語学環境や英語講座!

本学の語学センターには、1988年に開設された国内では現在も稀な語学専用自習室「SI Room」があります。SI Roomには自主学習に適した語学教材が厳選されており、「自らが一步を踏み入れ、自らの意志で語学を行う」ことが叶う環境が整えられています。英語については専任教員が自主学習方法のカウンセリングを実施しているほか、自主学習支援講座を毎学期回数回開講、長期休暇中には集中講座も開講しています。



「使える外国語を学びたい」「身につけた語学力をさらに磨きたい」。中部大学では、充実した語学学習設備やプログラムを用意して、学生の学ぶ意欲をサポートしています。語学試験が留学条件になっている留学プログラムもありますので、これらを活用して語学力向上に役立てることができます。

## Check!

### 留学する学生を奨学金でサポート!

ここでは一例として、「オハイオ大学長期研修」に関する奨学金をご紹介します。オハイオ大学長期研修への実質参加費用は約105万円(為替の影響などにより変更する場合あり)。そのうち最大30万円を奨学金でまかなうことができます(2016年派遣学生対象)。ただし、そのためには、成績、面接などによる選考を通過する必要があり、その順位の上位者から金額の高い奨学金が支給されることになっています。

# 留学中、大学のサポートは？

留学で心配なのは、現地でのトラブル。体調を崩したり、問題が起こった場合などは現地のスタッフのサポートが受けられます。また、参加者全員が現地で利用できる携帯電話を持って行きますので、現地に到着したときから電話を利用することもできます。長・短期研修は教職員の引率もあるので安心です。



## 学生VOICE

留学先: アメリカ

- オハイオ大学
- ウェストバージニア大学

くさなぎ だいき  
**草薨 大貴**さん  
国際関係学部  
国際文化学科4年



日本語チューターとして受け持っていた生徒と一緒に。

## 留学前に十分な準備をすることが、留学中の心の支えになる。

留学前に国際センターを通じてしっかりと準備できたことが、現地に行くときの落ち着きにつながったと思います。特に、現地での緊急時の対応は一番心配な部分ですが、留学直前の「危機管理セミナー」でしっかりと対応策を学べたため、現地で役立った場面がありました。また、以前に留学された先輩方の資料が、自分の現地での生活をイメージする上でとても参考になりました。

# 外国語で交流しよう！

## 留学生と友だちになれる 「D.I.テーブル」

毎週木曜日のランチタイムに国際交流プラザで行うイベント。留学生と中部大生がランチを持ち寄って食べる中で、交流が生まれています。異文化交流に興味がある学生が毎週集まり、楽しくおしゃべり。留学気分も味わえます。



## 日本を教え、海外を学ぶ 「カンパセーション・パートナー」

協定大学からの留学生と日本語で話しながら、留学生を支援する活動です。留学生と一緒に時間を過ごすことで、彼らの出身国の文化や社会について直接いろいろ話を聞くことができ、また日本についても再発見できる機会となります。



中部大学は、世界各国から留学生が多く集まるため、キャンパス内での国際交流も盛ん。積極的に留学生と交流を図りたいと望む学生のために、留学生とふれあう各種イベントを日常的に実施しています。留学前はもちろん、留学後も学生の学ぶ意欲を応援します。

## Q. 留学費用が心配です…

**A.** 本学のすべての留学・研修プログラムに、全員に支給される給付型(返還不要)の奨学金が用意されています。その他の奨学金制度もありますので、詳しくは国際センターで確認するようおすすめください。

## Q. お金がムダになってしまうんじゃないかと心配です…

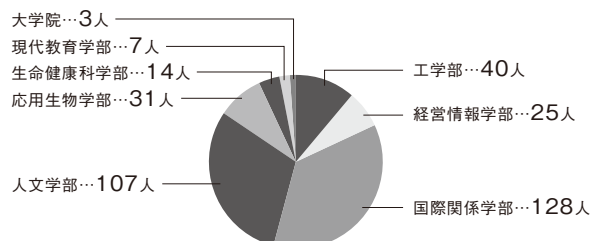
**A.** 留学費用をムダにするかしないかは本人次第だと言えるでしょう。留学は語学力を高めるだけが目的ではありません。海外に友人・知人ができるだけでなく、同じ研修に参加した仲間とのネットワークもできます。学生時代の今だからこそできる貴重な体験は、一生の財産となることでしょう。

## Q. 留学しても4年間で卒業できますか？

**A.** 留学中に取得した単位を本学の単位として認められるものがあります。多くの場合、留学のために留年することなく4年間で卒業できます。参加するプログラムや所属の学部・学科によって異なりますので、詳しくは国際センターで確認するようおすすめください。

## Q. 理系の学部ですが、留学できますか？

**A.** できます。過去3年間の本学の留学・研修プログラムの参加者は下記の通り。国際関係学部や人文学部の参加者が多いですが、その他の学部の参加者も少なくありません。



よくある質問 Q & A

# 親思う 心にまよる 親心

子どもの成長していく姿に喜んだり、将来や健康を案じたり…。  
いつの時代も変わらないのが、子を思う親心かもしれません。  
ここでは、『父母との集い』で聞かせていただいた、  
お子様に対する保護者様の思いを紹介いたします。



このインタビューは、『父母との集い』  
(平成26年6月21日・10月11日・12日・平成27年5月30日)に  
出席された方からのお話をまとめたものです。ご協力ありがとうございました。  
※お名前の上の表記は、取材時のご子息・ご息女の学部学科学年です。

1

応用生物学部 応用生物化学科  
2年生のご両親

岡本様

思いを伝えた上で  
最終的には  
本人が決めること。

娘とは日頃から進路について会話を

しています。本人は早く自立したいらしく、教員免許を取得して自分が好きな生物を教えたいという希望があるようです。親としては大学院進学も視野に入れてほしいという思いもあり、採用試験は難しいと言え、娘はしばらく塾講師をしてでも教員になりたいと言います。本人なりに考えているようです。進学か就職か、最終的には本人が選んでいくわけですが、親としては情報を与えることができる方がいいなと思っています。

全体会での話を聞いて、大学はキャリア教育がしっかりしているという印象を受けました。履歴書の書き方や面接指導など、社会へうまく巣立つて行けるように支援体制も充実しているなど感じます。娘にはせっかくの学生生活ですから、勉強やボランティアなど幅広く体験してほしいですね。また、いろんな先生や友人と出会い、今後生きていく上で助けになるような人間関係を築いてほしいと思います。

2

生命健康科学部 保健看護学科  
2年生のご両親

小笠原様

課外活動に  
夢中もいいけど、  
勉強も大切に。

娘の学生生活を知る良い機会だと思

い、『父母との集い』に参加しました。娘は毎日のように遅くまで大学にいます。できつと楽しいのでしょうか。ただ心配もあります。真面目に取り組んでいるのはわかるのですが、ボランティアサークルの活動が学生生活の半分以上を占めているのです(笑)。勉強を一番にと言っているのですが、責任ある仕事も任されていて、片手間にはできないようです。ときには活動のために始発電車で出かけることも。でも、参加したときの様子を話してくれるのはうれしいです。

保健看護学科ですので看護師は当然ですが、入学時は保健師や助産師の資格も取りたいと言っていたので、初志貫徹で目指してほしいですね。頑張っている姿を見ているので、あまりおせっかいは言わず、親としてタイミングよく言葉をかけてあげられれば、本人も気持ちよく波に乗れるのかなと思っています。今日は、学科のカリキュラムやその特徴を知ることができました。実習について

も、大学病院がない代わりにいろいろな病院へ行けることは、風土の違いを見られるメリットだということも。本来、大学生にもなれば自分で考えて物事を進めていくものですが、中部大学はサポートも充実していて面倒見の良さを感じました。

3

工学部 都市建設工学科  
1年生のご両親

居波様

### 勉強の苦手を克服して、楽しい学生生活を。

今日の一番の目的はこれから行う個別面談です。息子が勉強に行き詰まっているようで、親として少しでもその解決の糸口が見つけられたらと思って参加しました。高校では手取り足取りの印象でしたが、大学も至れり尽くせりのサポートをしてくださるようで安心です。ただ本人が消極的で上手にサポートを使えていないのかなと感じています。同じ学科の先輩とコミュニケーションをとれば勉強を教えてもらえるかもしれない。また、これからでもサークルに参加できるかなど、その辺りも先生に相談できたらと思っています。もともと測量や鉄道に興味があり、この学

科を選択しました。せっかくの学生生活ですので、いろんな経験をもっと楽しんでもほしいなと思っています。

4

経営情報学部 経営会計学科  
1年生のご両親

鎌倉様

### 今後役に立つ資格取得に挑戦してほしい。

資格は就職活動や就職してからも役に立つものです。『父母との集い』の全体会や個別面談に参加して、資格の必要性をあらためて感じました。また、卒業生の就職先を知ることでもきて参考になりました。息子は春から一人暮らしを始めました。人づきあいはいい方なので、友だちも結構いるみたいです。今日も大学へ来る前にアパートへ寄ってきましたが、生活もちゃんとしているようで大丈夫だろうと思っています。ただ、性格的に引込み思案なところがありますので、学生生活を通して皮むけてくれることを願っています。本人のやる気次第ではあります。積極的に資格取得に挑戦して、わからないことがあれば先生に聞くなどして頑張ってもらいたいですね。

5

工学部 機械工学科  
3年生のご両親

I様

### 苦労したことや失敗の経験が自身の強みに。

私たちが学生の頃に比べて、今の大学生の就職活動がどんな状況なのか関心を持っていたので『父母との集い』に参加しました。今年は就職活動開始時期が後ろにずれ込む最初の年。就職活動のスケジュールについて、大学からの話を聞いて厳しそうだなと思いました。授業と部活動で一週間スケジュールが埋まっていた息子の今の状況を考えると、就職活動に向けたキャリアアップを行う時間の確保ができるか心配です。所属しているシンフォニックバンドでは3年生ということもあり、重要なポジションを兼任しているようです。大変ではありますが、苦労した経験は自分自身の強みになるはず。そういったことから、失敗をたくさん経験してもらいたいと考えています。身内以外の人に叱られると、必ず本人に響くはずですから。忙しいものの、充実した学生生活を過ごしているみたいなので、これから迎える就職活動でも苦しくても頑張ってもらいたいですね。会社を見つけてもらいたいですね。

6

経営情報学部 経営学科  
3年生のご両親

小林様

### 息子の変化に、今日の話を聞いて納得。

就職について気になり始めたこと、また3年の春から息子が一人暮らしを始めたこともあり、大学を二度見てもよいと思いましたが。印象的だったのは、全体会で山下学長がおっしゃっていた3年次は起承転結の「転」であるというお話。一人暮らしを始めた頃から、息子の発言する内容が変わってきたことや、就職を意識し始めていることから、まさに「転」だなという印象を受けていた矢先でした。その一方で、息子が就職は何とかなるよと言っているのを聞くと、そんな簡単なことでもないよと思ひ、裏をかいてしまうのが親心みたいなのがある。また、1年次には資格を取ると言っていたけれど取得した様子がないことや、総合大学ですから当初は他学部の講義も受けてみたらと言っていたが、受けた様子がないことは少し残念です。私たちも本人任せにしてしまった反省はありますが、就職活動を通して自分を見つめ直し、いろいろなこ

とをプラスにしながら大人になっていく  
てほしいですね。

7

工学部 都市建設工学科  
3年生のお母様

T様

## 家庭ではわからない

### 子どもの学業について

#### 把握できました。

就職に関する知識が少ないこともあり、まだ進路に迷いのある息子。先生から大学院への進学も勧められているようで、本人の中で気持ちが揺れているみたいです。そのようなこともあり、家庭では就職について少し聞く程度。既に社会人として働く年の離れた兄と姉がいますが、就職活動を取り巻く環境は兄と姉の頃とは随分変化しているはずで。そこで、学科の先生に直接聞いてみようという『父母との集い』に今回初めて参加しました。個別面談では息子の普段の大学での様子だけでなく、適性や考えられる就職先などについて具体的に先生から聞くことができました。自宅ではボランティア活動での体験談を話してくれますが、学業についてほとんど話すことはありません。ですから、『父母との集い』に参加して学業について少しでも知れたことは良

かったです。就職は企業規模に関わらず、本人が望む企業に正社員として入社できれば良いのではないのでしょうか。就職も大切ですが、こんなに自由な時間がある時期は今後の人生においてないでしょうから、いろいろなものを見て学んでほしいと思っています。

8

現代教育学部 幼児教育学科  
3年生のご両親

市原様

## 自主性を尊重し、

### 大人として扱うよう

#### 心掛けています。

現在の状況把握と、今年度から就職活動の時期が変わることもあり、どのように活動が進んでいくのかを知りたくて『父母との集い』に参加しました。保育士を目指す息子は、女性より就職が厳しいのではと感じていましたが、ここ数年就職率が良いと聞いて少し安心しました。採用する側は大学の実績を見ることでしよう。現代教育学部は歴史が浅いため、その点で心配はありますが、いい授業を行っているようですし設備も充実していますので、今後に期待しています。大学での出来事を家ではあまり話したがらない息子ですが、真面目に頑張っているのはわかって

いますので、本人の自主性を尊重し、口うるさく言わないようにしています。信用して大人として接したいと思い、見守るスタイルを心掛けています。

9

人文学部 心理学科  
3年生のご両親

山本様

## 子どもの長所を

### 理解している親として

#### 就職を応援したい。

今日は、就職活動のスケジュール変更に伴う情報がほしいと思いましたが娘との会話から、大学主催のガイダンスに参加し、就職活動に向けた準備を進めていることは知っています。就職については、自分でやりたいことを見つけ、そこに向かって進んでほしいと思いますが、就職試験に落ち続けると心が折れてしまう話を時々耳にします。親として子どもの良さを理解していることで、落ち込んだとしても、私たちはわかっているし、応援しているから頑張ると励ましてやりたいと思っています。親の意見を子どもへ押し付けたりすると、逆に心を閉ざしてしまうと思います。本人から話をしてくれたときはしっかりと聞き取りながら心掛けています。昔は、このように親が大学へ来て話を聞いたり、

相談したりという機会はありませんでした。そういう意味では、一年に一度々と大学へ来ることができるとは、機会がありますね。

10

工学部 建築工学科  
4年生のご両親

K様

## 学生生活を通して

### 自立していること

#### 実感しています。

息子が就職活動中ですので、この時期ならではの状況を知りたいと思ったこと、また話を聞くことで就職に対する不安の解消にもつながると思っただけでした。特に今日の全体会での話は、もともと企業にいらした方が、企業側の立場から求める人材について語っていただけだったのでとても参考になりました。今まさに選考結果の返事を待っている微妙な時期ですので、子どもの心情を察して無理に聞き出すようなことはしません。子どもの方から会社訪問したときの様子や内容を話してくれるので、そういうときはあくまで受け身で話を聞くようにしています。そんな息子も高校生の時に比べればだいぶ自立したと感じます。部活動やアルバイトにも積極的に取り

組み、何より就職活動は自分がやりたいことに向かって熱心に頑張っています。ただ、真つすぐな性格もあり、目標に向かって突っ走るのはいいのですが、ときにやらなければならぬことを置き去りにしていることが。そんなときはそれとなく声を掛けるようにはしています。学生を自立させることが大学の方針で、社会へ出てから必要なら考えて行動する力を育成してくれているという印象もあります。「父母との集い」では毎回、子どもとの接し方についての話もありとても満足しています。

11

生命健康科学部 生命医科学科  
3年生のご両親

山崎様

**息子の話と今日の話で大学の様子を  
知ることができました。**

毎年参加している『父母との集い』ですが、今年は就職活動を間近に控えていることから、面談で聞きたいことも具体的になったと思います。また就職活動期間が短くなると聞いて、集中的に活動しなければならぬこともあらためて実感しました。息子は、大学の出来事もよく話してくれる方だと

思います。たとえば大学の行事に参加した話や、先生がとても熱心だという話、クラブ活動のことなど、大学の様子も知ることができています。一方で就職の話はまだこれからですが、大学で学んだことを活かせる職業に就いてもらえれば親としてうれしいです。就職に向けて頑張っていると思いますが、これからは病気やけがをせずしっかり勉強してほしいですね。

12

国際関係学部 国際文化学科  
2年生のご両親

斉藤様

**大学4年間を  
楽しく有意義に  
過ごしてほしい。**

私たちが学生の頃に比べ、学生に対する大学のサポートが手厚いなど感じています。学ぶ環境づくりや指導方針について説明を受けて、私たちが想像していた以上にいい大学で娘は学んでいるのだと気付かされました。自分のために自由に使える時間が大学4年間にはたっぷりありますから、楽しく有意義なものにしてほしいと願っています。娘はキャビンアテンダントや旅行会社の添乗員になりたいと言っており、大学主催のイギリス短期留学にも

参加しました。性格も明るく、人とのコミュニケーションを図ることが好きです。ですから、向いているのではないのでしょうか。本人の意志がはつきりしているのであれば、目標に向かって全力で取り組んでもらいたいです。そういったことからも、二人娘だからといって、いつまでも子ども扱いするわけにはいきません。同じ屋根の下で暮らしていると、ついつい口を出してしまいがちですが、干渉するのではなく、関心を持って見守れるように親としても子離れしなければいけませんね。

13

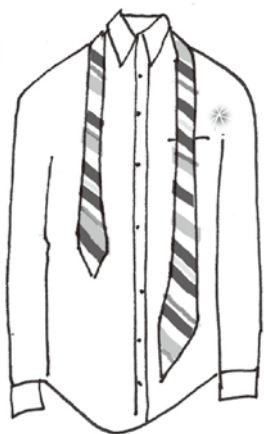
人文学部 歴史地理学科  
2年生のご両親

K様

**情報を把握し、  
子どもの進路の幅を  
広げておきたい。**

大学で取得可能な資格について把握する目的で『父母との集い』に参加しました。資格に関する情報は大学の掲示板等で連絡・告知をしているとは思いますが、子どもが見逃してしまうこともあるはず。親として情報を確認できる機会としたいと思います。息子は考古学が好きなおともあり、今では中学・高校の社会科教師を目指して

います。教師になるためには、教員免許の取得が必須となりますが、それ以前に教職課程の単位を早くから取っておかなければなりません。他の資格などについても同様で、事前に情報を把握して早くから最低限の要件を満たしておけば、必要性を感じたときに遅れをとることなく勉強に臨めます。また、そうすることで進路の幅も広がるはず。最近になって息子も就職や資格取得について少し意識するようになってきました。家庭では大学について息子から進んで話すことはありませんが、こちらから聞けば答えてくれます。あまり言い過ぎて反抗しませんが、最低限のことだけを伝えるように心掛けています。





14

生命健康科学部 スポーツ保健医療学科  
3年生のご両親

浅井様

**恵まれた学修環境と  
キャリア支援を活用し、  
将来像を明確に。**

三人兄弟の中でも特に心配事の多い次男。一人暮らしをしていますが、男の子ですから頻繁に連絡があるわけではないので、しっかり学生生活を送れているのが確認する目的で『父母との集い』には毎年参加しています。中部大学の先生は感心するほど熱心に指導してくださっていますが、全て先生任せにするのではなく、親として大学や学生生活について知ることが大切だと考えています。個別面談では、単位を順調に取っていると聞いて安心しましたが、将来のビジョ

ンを明確にするように指摘されました。地元で働きたい意志を息子は持っているようですが、過疎化で仕事が少なくなっているのが心配しています。親としてはアドバイスしかできません。自分の望む仕事に就けるかは本人の取り組み次第ですから、個別面談で先生から言われたことを息子に伝えて意識を変えていきたいですね。また、中部大学にはうらやましいくらい学ぶ環境が整っているの、息子には各施設やキャリア支援を積極的に活用してもらいたいです。

15

現代教育学部 児童教育学科  
2年生のお母様

F様

**就職について  
詳しく知るため、  
来年の参加も検討。**

初めて『父母との集い』に参加して、学生の将来を考え、大学がさまざまな取り組みや支援の機会を設けてくださっていることを実感しました。現在の就職活動については、親の私も知らないことばかり。来年の『父母との集い』では、就職支援を中心に説明していただけるようですから、参加しようと考えています。児童教育について学ぶ息子は、地元の小学校を訪問するボランティア

16

工学部 機械工学科  
1年生のご両親

前島様

**コミュニケーション  
能力を身に付け、  
社会に通用する人材に。**

ア活動に取り組んでおり、そこでの出来事が家庭で話題に上ることも少なくありません。大学に進学するまで、子ども好きで教師を目指しているとは知らなかったため、息子の新しい一面に驚いています。明確な目標があり、単位を落とすことなく頑張っているようですから、親として手助けできることはしてあげたいと思っています。

息子は大学のことについてあまり話したがらないので、学内の雰囲気を知るために『父母との集い』に参加しました。入学以降、自ら率先して勉強やレポート作成に取り組み、成績にもその成果が表れるほど学業に専念しています。このまま勉強を継続してくれば、親としては安心です。視野の広い大学での学びを通して、さまざまな人たちと触れ合うことでコミュニケーション能力を身に付け、社会に通用する人材になつてくれたらと考えています。大学からの就職に関する説明を聞き、アルバイ

17

応用生物学部 応用生物化学科  
3年生のお父様

坪井様

**社会の現実を知り、  
卒業後の進路を  
見据えてほしい。**

ト経験があると就職活動では有利に働くと思いましたが、企業がそれほど重要視していないことがわかりました。また、中部大学が行う人材育成を目的とした就業体験「報酬型インターンシップ」は非常に良い取り組みですから、より一層の拡充をしていただきたいです。まだ先のことではありますが、私の経験からも就職するなら人材教育が充実している企業に就職してもらいたいですね。私たち親も就職などについてアドバイスできるよう、来年の『父母との集い』には個別面談の予約をして臨もうと思っています。

私の母校でもある中部大学で学ぶ息子。正直、息子の入学が決まったときはうれしかったですね。本人は就職をまだ意識していないようですが、就職活動に備え、家庭では就職後に考えられるさまざまな事柄について話をしていきます。大学を選択する時点から、一から順を追ってものづくりができる地元の企業へ



の就職を視野に入れていましたが、現在の製造業は中小企業でも海外に製造拠点がありますから、就職したからといって国内の同じ勤務地ですつと働くわけではないことを知った息子は、微妙な反応をしていました(笑)。また、理系であれば大学院への進学も考えられるため、家庭では妻も含めて話し合いをしています。大卒が当たり前の世の中で、近頃は院卒も増えてきています。しかし、大学院を卒業したからといって良い人生が待っているとは限りません。私の勤める会社にも大学院卒業者が入社しましたが、かなり苦労した後自ら辞めてしまいました。そのような現実も息子には話すようにしているためか、息子も積極的に話を聞いてくれます。就職も大切ですが、残りの学生生活では卒業後も長く付き合える親友を作ってほしいと思っています。

18

工学部 電子情報工学科  
4年生のお母様

T様

今やれることを

一生懸命に

頑張っている。

子どもが通う大学にこのような機会がないとなかなか来ないかなと思ひ、初

めて『父母との集い』に参加しました。また、就職するか大学院へ進学するかで迷っていることもあり、その辺りも気になって、事前に申し込んではいませんが、折角なので個別面談もさせていただきました。先生からは、本人にまかせることが大事というお話で、自身も本人がどうするかを考えて決めるのがいいと思っていましたから、その通りだと共感。最近進学することに傾きつつあり、試験や面談に向けて頑張っている最中だと聞くことができました。

今日、大学に来るにあたって、息子が「学食はどこそこがおいしい」とか、新しく建物が増えてきたから行ってみるといよ」と教えてくれました。実際に来てみて、とてもいい環境で過ごしているなと感じました。息子には、今やるべきことを一所懸命やればいいと平日頃言っています。でも、もう少し早く気付いていればよかったです。本人が言うこともあります。こちらも言っているつもりですが、聞く側にもその気が必要なのかもしれません。結果はどうあれ、一生懸命に取り組むことが大事だと思っています。

平成27年度

## 「父母との集い」ご案内

ご息女・ご息女の大学生活を知っていただく絶好の機会です。とくに、新入生のご父母の皆さまには参加をおすすめしております。ぜひこの機会にご参加ください。

### 大学会場

場所：中部大学

1・2年生の保護者様限定

11月14日(土) 対象学部 工学部・経営情報学部・国際関係学部

11月15日(日) 対象学部 人文学部・応用生物学部・生命健康科学部・現代教育学部

プログラム	9:30~	受付	
	10:00~	全体会	学長あいさつ／学生生活について／就職活動支援について
	11:30~	学内見学・昼食	附属三浦記念図書館、民族資料博物館など
	13:00~	学部(学科)説明会	教育方針等の説明／学科の先生方による個別面談(要申込)

下記場所にて各種相談を受け付けています。 13:30~

キャンパスプラザ1F ラウンジ ●学生生活 ●入試(大学院・学部)	キャンパスプラザ2F 国際交流プラザ ●留学	キャリア支援課 不言実行館5F ●就職
---	------------------------------	---------------------------

<b>全体会</b> 大学のバックアップ体制をわかりやすく説明いたします。	<b>学部(学科)説明会</b> 在籍学部・学科の近況をお伝えます。	<b>個別面談</b> 各学科教員や就職担当者が直接お応えいたします。	<b>学内見学</b> 広大なキャンパス内を自由にご見学いただけます。
--	---------------------------------------	--	--

### 地方会場

今年は以下の6会場で開催いたします。お申込みの上、お近くの会場へご参加ください。

<b>広島会場</b>	9月19日(土) ホテルJALシティ広島
<b>富山会場</b>	9月26日(土) ホテルグランテラス富山
<b>松本会場</b>	10月11日(日) ホテルモンターニュ松本
<b>岐阜会場</b>	10月25日(日) 岐阜グランドホテル
<b>浜松会場</b>	11月7日(土) ホテルクラウンパレス浜松
<b>四日市会場</b>	12月12日(土) 四日市都ホテル

プログラム	10:00~	受付	12:00~	昼食
	10:30~	全体会	12:50~	個別面談

専用ハガキでお申し込みされていない方は、ご希望の会場・期日を選び、事務局まで至急お申し込みください。

中部大学後援会事務局

TEL.0568-51-4745

大学会場は1・2年生の保護者様のみご参加いただけます。また、大学会場は開催日ごとに対象学部が異なります。ご注意ください。

## 想像力

想像力を豊かに、  
新たな企画を立案したいから。



国際関係学部 国際文化学科 4年  
島田 眞三子さん

## 能動力

臨床実習中なので、積極的に  
自ら動けるようになりたい。  
心の中で思っているだけでも、悩んで  
しまっって行動に移すことが苦  
手で消極的な人に見られてし  
まうから。



生命健康科学部 理学療法学科 4年  
小林 香穂さん

## 守備力

野球をしていてエラーが多いので、  
守備力をつけたい！



生命健康科学部 スポーツ保健医療学科 1年  
曾我 航平さん

中部大生に  
聞きました！

今、あなたが  
欲しいのは

○○○力？

## 家事力

社会人になったら一人暮らしを  
してみたいと思っていますが、両  
親が旅行で家にいなかったとき、  
家事に慣れていなくて手間取っ  
てしまったから。お母さんはす  
ごいなと思いました。



応用生物学部 環境生物科学科 4年  
宮崎 文香さん

## 決断力

優柔不断で無駄な時間を  
過ごしてしまうから。



工学部 都市建設工学科 1年  
黒岩 靖義さん

# コミュニケーション力

社会に出てから

必要だと思うから。



生命健康科学部 臨床工学科2年  
秋元 理沙さん

# 高速処理力

身の回りのさまざま

仕事を速く片付けることで、

より多くの自由な時間を

手に入れられるから。



応用生物学部 応用生物化学科4年  
豊田 悠介さん

# 欲しい力 TOP5

1位  
集中力

2位  
経済力

3位  
忍耐力

4位  
女子力

5位  
コミュニケーション力

今号の特集でも取り上げた「不言実行館」。育てる人材像は、「自学力(自ら学ぶ力)」と「人間力(自ら考え生きる力)」を備えた「あてになる人間」です。そこで今回は、学生皆さんの身につけたい「力」について尋ねました。保護者の皆さまは、どんな力が欲しいですか？

# 行動力

動ける力があれば、

いろいろな人とつながることができるから。

できるから。



国際関係学部 国際関係学科3年  
近藤 海斗さん

こんな意見もありました！

# 発想力

この先、ものをつくるにあたり、  
いろいろな発想で新しいものを  
創造していきたいから。



工学部 電子情報工学科1年  
小林 誠人さん

## 持久力

何事も諦める癖がついているので、最後までやりきる力が欲しい。

## 理解力

文章を読んで理解するのに時間が掛かったり、意味を間違えて受け止めてしまったりするので。

## 脚力

電車で立つことが多く、最近足が疲れるので、脚を鍛えたい。

## 知力

単位が取れなさそうだから…。

## 変化力

変化に対応していく力をつけたい。

持続力	体力	財力	肩力	魅力	パンチ力	精神力
腕力	空気読む力	表現力	説明能力	日本語力	語彙力	協調力
話力	会話力	瞬発力	情報力	対応力	技術力	学力

# 役員会・ 評議員会

報告

平成27年5月16日(土)、ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋にて、平成27年度中部大学後援会役員会・評議員会が開催されました。役員、評議員の皆さまには大勢のご出席をいただき、すべての議事が滞りなく終了したことをここにご報告いたします。



## 平成26年度 後援会事業報告・ 決算報告

本会開会にあたり、はじめに佐藤一彦会長が挨拶され、日頃の後援会事業への協力に対する感謝を述べるとともに、平成26年度におこなった「父母との集い」の参加状況や、大学の就職状況を報告し、あらためて会員の皆さまおよび先生方へご支援をお願いされました。続いて山下興亜学長が、後援会による大学への支援に対するお礼とともに、大学の近況報告として、昨年度の就職率や新設された不言実行館の概要、大学が力を注いでいるグローバル人材の育成などについて紹介されました。

その後、事務局が出席状況の報告と本会の成立を宣言し、慣例により議長に佐藤会長が選出され、各議案の審議へと移りました。第1号議案「平成26年度事業報告」では、学内企業説明会への協賛等さまざまな事業の実施概要を報告。第2号議案では、「平成26年度決算報告(監査報告)」がおこなわれ、皆さまのご理解をもって異議なく承認されました。



佐藤会長の挨拶でスタート。



任期を終えた藤井氏と大柳氏へ、山下学長から記念品が贈られました。

## 佐藤会長の再任、 新副会長および 新監査が決定

第3号議案「役員・評議員の選出・委嘱」では、事務局より藤井副会長と大柳監査の任期満了に伴う欠員が報告され、会長から委嘱された伊藤一陽氏が

副会長に就任。監査には事務局より寺嶋敏泰氏が推薦され、満場一致で承認されました。また、顧問には飯吉総長をはじめとした8名の先生方が委嘱されたのと同時に、会則に則り、新たに幹事・評議員が委嘱されました。その後、第4号議案の「平成27年度事業計画案」では、学生に対する助成として、学生生活支援と学生用設備支援が新たに計画され、第5号議案の「平成27年度予算案」とともに審議され、皆さまの拍手をもって承認されました。すべての議事が終了した後、山下学長から任期を終えられた役員へ記念品が贈呈され、本年度の後援会役員会・評議員会は無事閉会しました。



場所を移しておこなわれた懇親会の様子。

# 平成27年度計画

## ■平成27年度 事業計画

### 1. 会員と大学との連絡をはかる事業

#### (1) 会議の開催

- 役員会・評議員会及び懇親会
- 大学の先生方との懇親会

#### (2) 「父母との集い」の開催

開催日	開催地	会場
5月30日(土)	大学	中部大学(就職活動支援:4年生対象)
6月20日(土)	大学	中部大学(就職活動支援:3年生対象)
9月19日(土)	広島	ホテルJALシティ広島
9月26日(土)	富山	ホテルグランテラス富山
10月11日(日)	松本	ホテルモンターニュ松本
10月25日(日)	岐阜	岐阜グランドホテル
11月7日(土)	浜松	ホテルクラウンパレス浜松
11月14日(土)	大学	中部大学(工・経・国:1・2年生対象)
11月15日(日)	大学	中部大学(人・応・生・現:1・2年生対象)
12月12日(土)	四日市	四日市都ホテル

#### (3) 出版事業

- 後援会会報「信頼」の刊行(全会員)

### 2. 大学への助成

- 教育・研究図書支援
- 就職活動支援(学内企業説明会)

### 3. 学生に対する助成

- 課外活動への支援
- 就職活動への支援
  - ①学内企業説明会 ②就職支援対策 ③資格取得講座・就職対策試験検定料等の補助
- 学生課外研究支援(チャレンジサイト活動)
- 奨学支援
- 学生生活支援(新規:修学サポート・学生相談支援、環境整備等)
- 学生用設備支援(臨時:不言実行館内コモンズセンター学生用PC寄贈)
- 災害見舞金の給付

## ■平成27年度 予算書(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

### 収入の部 単位(円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	摘要
前年度繰越金	11,293,514	15,053,387	△3,759,873	
後援会会費	136,750,000	135,320,000	1,430,000	新会員2,768名×@50,000、 編入会員6名×@25,000 △複数在籍者 会費減免 60名×@30,000
積立金取崩収入	5,000,000	0	5,000,000	不言実行館内コモンズセンターへの 学生用PC寄贈費用
雑収入	11,958	11,958	0	預金利息
合計	153,055,472	150,385,345	2,670,127	

### 支出の部 単位(円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	摘要
助成金	119,000,000	113,300,000	5,700,000	
記念事業寄付金	4,000,000	14,000,000	△10,000,000	記念事業への積立
課外活動支援金	45,000,000	45,500,000	△500,000	課外活動費、 NPOボランティア活動費、医療費等
教育・研究図書支援金	28,000,000	28,000,000	0	教育・研究に係る図書整備に 対する支援
就職活動支援金	15,000,000	14,800,000	200,000	学内企業説明会、就職支援対策費、 各種講座費用補助、 就職対策検定料補助
学生課外研究支援金	7,000,000	7,000,000	0	「チャレンジサイト」活動への支援
奨学支援金	2,000,000	2,000,000	0	貸費奨学金制度への支援
教育活動振興支援金	1,000,000	1,000,000	0	教育活動顕彰制度に対する支援
大学開学50周年 記念事業寄付	0	1,000,000	△1,000,000	
学生生活支援金 (新規)	12,000,000	0	12,000,000	修学サポート・学生相談支援、 環境整備等
学生用設備支援金 (臨時)	5,000,000	0	5,000,000	不言実行館内「コモンズセンター」への 学生用PC 40台寄贈
事業費	24,200,000	24,200,000	0	
地区別後援会費	12,000,000	12,000,000	0	「父母との集い」会場費・運営費等
会議費	4,000,000	4,000,000	0	役員会・評議員会、役員懇親会
印刷出版費	7,200,000	7,200,000	0	後援会報「信頼」作成費等
災害見舞金	1,000,000	1,000,000	0	
事務費	7,270,000	6,970,000	300,000	
通信運搬費	4,200,000	3,900,000	300,000	後援会報、案内発送費等
事務委託費	2,000,000	2,000,000	0	事務担当者委託費
印刷費	300,000	300,000	0	封筒等
消耗品費	300,000	300,000	0	コピー用紙、事務用品等
旅費	20,000	20,000	0	交通費
租税公課	0	0	0	印紙代等
雑費	450,000	450,000	0	弔電・供花、振込手数料、 オープンカレッジ補助等
積立金繰入	0	0	0	
予備費	1,000,000	1,000,000	0	
次年度繰越金	1,585,472	4,915,345	△3,329,873	
合計	153,055,472	150,385,345	2,670,127	

# 平成26年度報告

## ■平成26年度 事業報告

月日	事業概要
5月10日	●就職活動支援のための「父母との集い」開催(4年生対象) 出席者数458名/全体会、学部(学科)懇談会、個別面談(三浦幸平メモリアルホール)
5月16・19~23・26・27日	●「学内企業説明会」協賛(中部大学キャリア支援課主催) 参加企業289社/学生参加者数1,327名(三浦幸平メモリアルホール)
5月17日	●役員会・評議員会・懇親会(ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋) 平成25年度事業報告、決算報告/役員、評議員改選/平成26年度事業計画、予算審議
6月1日	●平成26年度「父母との集い」案内号発行、発送(全会員)
6月21日	●就職活動支援のための「父母との集い」開催(3年生対象) 出席者数642名/全体会、学部(学科)懇談会、個別面談(三浦幸平メモリアルホール)
7月14・15・17・18日	●「学内企業説明会」協賛(中部大学キャリア支援課主催) 参加企業153社/学生参加者数419名(三浦幸平メモリアルホール)
8月1日	●2013年度教育活動顕彰授賞式(スチューデントホール) 後援会より、教育活動振興支援費として援助 (教育活動優秀賞16名、教育活動特別賞1組)
8月2日	●中部大学後援会会報「信頼」第60号発行、発送(全会員)
9月27日~11月15日	●「父母との集い」開催 四日市、松本、浜松、岐阜、金沢会場/全体会、個別面談 大学会場/全体会、学内見学、学部(学科)説明会、個別面談
10月27~31日	●「学内企業説明会」協賛(中部大学キャリア支援課主催) 参加企業158社/学生参加者数287名(三浦幸平メモリアルホール)
12月18日	●税金贈呈(学長室) 弓道部 第58回東海学生弓道秋季リーグ戦男子優勝 ハンドボール部 第57回高松宮記念杯全日本学生選手権大会優勝
平成27年	2月12日 ●役員懇親会(キャッスルプラザ) 3月5・6・10~13・16~18日 ●「学内企業説明会」協賛(中部大学キャリア支援課主催) 参加企業718社/学生参加者数8,482名(三浦幸平メモリアルホール)
資格取得講座・公務員講座補助 9講座 438名受講 就職対策試験検定料補助 27種 2,538名受講	

## ■「父母との集い」実施状況 参加者 2,122名

開催地	会場	開催日	参加者
大学	中部大学三浦幸平メモリアルホール	5月10日(土)	458名
大学	中部大学三浦幸平メモリアルホール	6月21日(土)	642名
四日市	四日市都ホテル	9月27日(土)	58名
松本	ホテルモンターニュ松本	10月4日(土)	21名
大学	中部大学三浦幸平メモリアルホール	10月11日(土)	361名
大学	中部大学三浦幸平メモリアルホール	10月12日(日)	361名
浜松	ホテルクラウンパレス浜松	10月19日(日)	69名
岐阜	岐阜グランドホテル	11月8日(土)	105名
金沢	ホテル金沢	11月15日(土)	47名

## ■平成26年度 収支報告書(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

### 収入の部 単位(円)

科目	予算額	決算額	差異	摘要
前年度繰越金	15,053,387	15,053,387	0	
後援会会費	135,320,000	135,440,000	△120,000	平成26年度新会員2,752名 △複数在籍者 会費減免72名
雑収入	11,958	14,098	△2,140	預金利息
収入合計	150,385,345	150,507,485	△122,140	

### 支出の部 単位(円)

科目	予算額	決算額	差異	摘要
助成金	113,300,000	111,270,226	2,029,774	
記念事業寄付金	14,000,000	14,000,000	0	
課外活動援助金	45,500,000	45,500,000	0	課外活動援助金、 スポーツ大会援助金、医療費、 NPOボランティア活動援助金
教育・研究協力費	28,000,000	28,000,000	0	
就職活動援助金	14,800,000	13,124,080	1,675,920	学内企業説明会、 各種講座援助、 就職対策試験検定援助
学生研究支援金	7,000,000	7,000,000	0	チャレンジサイト協力金
奨学援助金	2,000,000	2,000,000	0	
教育活動振興支援費	1,000,000	646,146	353,854	教育活動顕彰制度に対する援助
大学開学50周年 記念事業寄付	1,000,000	1,000,000	0	
事業費	24,200,000	20,895,023	3,304,977	
地区別後援会費	12,000,000	10,367,820	1,632,180	「父母との集い」会場費等
会議費	4,000,000	3,323,323	676,677	役員会・評議員会、役員懇親会
印刷出版費	7,200,000	7,203,880	△3,880	「信頼」作成費等
災害見舞金	1,000,000	0	1,000,000	
事務費	6,970,000	6,648,722	321,278	
通信運搬費	3,900,000	3,944,802	△44,802	案内発送費等
事務委託費	2,000,000	2,000,000	0	事務担当者委託費
印刷費	300,000	217,400	82,600	封筒等
消耗品費	300,000	230,444	69,556	コピー用紙、事務用品等
旅費	20,000	880	19,120	交通費
租税公課	0	0	0	印紙代等
雑費	450,000	255,196	194,804	弔電・供花、振込手数料等
積立金繰入額	0	0	0	
定期預金預入	0	0	0	
予備費	1,000,000	400,000	600,000	課外活動特別支援金 (弓道部、ハンドボール部)
次年度繰越金	4,915,345	11,293,514	△6,378,169	
支出合計	150,385,345	150,507,485	△122,140	

# 平成27年度中部大学後援会役員・評議員

## 顧問

[総長] 飯吉 厚夫  
 [学長] 山下 興亜  
 [副学長] 太田 明德  
 [学監、学生教育推進機構機構長、学生教育推進機構副機構長(教務部長)] 足達 義則  
 [学生教育推進機構副機構長(学生部長)] 栗濱 忠司  
 [学生教育推進機構副機構長(キャリア部長)] 宮本 順一  
 [法人本部長] 大西 信之  
 [大学事務局長・後援会事務局長] 川尻 則夫

## 会長

佐藤 一彦

## 副会長

関谷 和宏

## 監査

伊藤 一陽  
 乾 高章  
 小澤 寿広  
 寺嶋 敏泰

## 幹事

村瀬 満俊  
 中根 志郎  
 伊藤 寿規  
 安藤 達也  
 田中 康司  
 岡田 裕吉  
 加藤 幸平  
 戸川 比佐夫  
 羽賀 幸治  
 奥山 正一  
 武藤 和成  
 長沼 兼  
 古池 邦彦  
 上平 俊通  
 高田 真二  
 池ノ谷 昭  
 岡本 博昭  
 美濃 島 馨  
 永田 孝  
 高原 宏彰  
 森 重人  
 角田 茂  
 杉山 正幸  
 小島 保彦  
 小笠 昌宣  
 市原 裕司  
 森山 行良  
 坂口 直宏  
 中野 憲二  
 小倉 浩靖  
 高田 芳紀  
 溝口 直樹

山田 利康  
 高木 幸典  
 平光 雅明  
 信 一郎  
 伊藤 和義  
 加藤 道夫  
 古田 光延  
 矢代 浩一  
 三船 正雄  
 下村 忠  
 榊原 正弘  
 里中 英雄  
 岡野 誠  
 小林 滋弘  
 東野 昌宏  
 鈴木 裕幸  
 西田 裕二  
 加藤 光男  
 澤田 和彦  
 熊井 俊哉  
 加藤 裕治  
 森 奈良  
 佐野 孝之  
 水野 淑治  
 宮部 賢正  
 花枝 直樹  
 加茂 義浩  
 熊谷 友佳子  
 本多 俊太郎  
 松山 弘和  
 住田 幸季  
 関 利春  
 小方 弘成  
 倉田 和夫

後藤 一彦  
 土屋 紀泰  
 吉田 正法  
 谷 太郎  
 神谷 太也  
 加藤 晃  
 安江 利孝  
 墨田 直樹  
 羽澄 多雄  
 飯伏 邦仁  
 江口 和義  
 吉沢 啓吏  
 原田 博仁  
 和田 章  
 成瀬 司  
 恒川 雅重  
 駒田 英二  
 中野 史朗  
 島崎 健二  
 佐藤 泰浩  
 井上 恵介  
 浅井 慶生  
 永 哲一  
 前山 佳紀  
 渡辺 達也  
 森 慎一  
 立松 聡  
 手 孝浩  
 細野 秀信  
 和 永  
 杉山 敬朗  
 立松 俊春  
 水谷 徳次  
 柴田 登  
 高橋

梅村 兼雄  
 小川 浩一  
 榊原 郁恵  
 祝 靖司  
 加瀬 清司  
 安田 明弘  
 斎藤 鋼樹  
 牧野 泰広  
 飯沼 良浩  
 長尾 昌和  
 杉村 純一  
 石黒 信男  
 額 雄治  
 太田 敦之  
 橋本 勝洋  
 永田 貴司  
 榊原 正樹  
 木下 京司  
 上田 宏  
 入谷 貴也  
 福盛 正和  
 金崎 登士  
 山崎 美知  
 三宅 敏広  
 林 勝  
 柳生 高之  
 幸広 幸広  
 横地 秀行  
 大矢 康博  
 伊藤 彰浩  
 佐渡 直隆  
 渡邊 孝文  
 赤尾 忠則

長崎 隆之  
 村瀬 政信  
 鈴木 正志  
 野々垣 学  
 渋谷 昌秀  
 堀辺 克彦  
 鷹見 偉之  
 新實 美津子  
 近藤 秀徳  
 進士 巧  
 柴田 憲助  
 福永 智司  
 柏木 博喜  
 東松 正雄  
 井上 光司  
 神田 永吉  
 加藤 高明  
 渡邊 義昌  
 酒井 政人  
 河野 孝司  
 水野 高芳  
 瀬戸 善行  
 中川 太  
 守屋 文博  
 河原 伸平  
 池之上 博  
 小池 新治  
 安藤 大二  
 高柳 雄二  
 山口 勝彦  
 吉澤 敏弘  
 小出 真二  
 柴田 昌人  
 長縄 和彦

池田 克己  
 加藤 真人  
 岩田 宗夫  
 遠藤 友和  
 大水 弘幸  
 石田 雄幸  
 小曾 直浩  
 下妻 隆春  
 野々山 千仁  
 足立 武仁  
 望月 宏一  
 真野 鐘和  
 植田 正意  
 近藤 正士  
 武儀 山久  
 大毛 志明  
 早瀬 隆  
 横田 義男  
 安藤 一也  
 松倉 良典  
 片倉 典司  
 川野 美保  
 加藤 勝典  
 岩田 富男  
 山崎 浩明  
 中島 康彦  
 藤田 健次  
 富井 信明  
 篁 橋 雅樹  
 佐藤 博文  
 大井 潤  
 大角 隆治  
 千種 宏幸

小林 達也  
 細井 昭良  
 春日 井清  
 天 幸隆  
 高 幸志  
 高 憲一  
 橋 一彦  
 明 篤彦  
 星 秀彦  
 江 天野  
 本 西田  
 野 西田  
 田 眞浦  
 見 天見  
 谷 典子  
 山 淑  
 田 横井  
 本 小本  
 木 曾好  
 本 佳浩  
 嶋 稔彦  
 土 屋 浩司  
 石 田 琢也  
 服 部 正巳  
 塚 本 清貴  
 中 島 裕司  
 山 口 弘和  
 丹 羽 功

## 評議員

石黒 信男  
 額 雄治  
 太田 敦之  
 橋本 勝洋  
 永田 貴司  
 榊原 正樹  
 木下 京司  
 上田 宏  
 入谷 貴也  
 福盛 正和  
 金崎 登士  
 山崎 美知  
 三宅 敏広  
 林 勝  
 柳生 高之  
 幸広 幸広  
 横地 秀行  
 大矢 康博  
 伊藤 彰浩  
 佐渡 直隆  
 渡邊 孝文  
 赤尾 忠則

## 中部大学後援会会則

- 第1条 本会は中部大学後援会と称する。
- 第2条 本会の事務局は中部大学内におく。
- 第3条 本会は中部大学に協力し、大学を後援することを目的とする。
- 第4条 本会は前条の目的を達するために、次に掲げる事業を行う。  
 (1) 大学の教育、研究及び施設設備の拡充  
 (2) 学生の就職斡旋活動に関する援助  
 (3) 大学と父母との連絡・会報の発行  
 (4) 学生の福利厚生・奨学金援助  
 (5) 学生の課外教育活動育成に必要な事業・援助  
 (6) その他本会の目的達成に必要な事業
- 第5条 本会は次の会員をもって組織する。  
 正会員 中部大学学生の父母  
 賛助会員 本会の趣旨に賛助する者
- 第6条 本会に次の役員をおく。  
 会長 1名 / 副会長 2名 / 幹事 各学科若干名  
 監査 3名 / 顧問 若干名
- 第7条 会長、監査は評議員会において会員のうちから選出する。  
 2 副会長、幹事は会員のうちから会長が委嘱する。  
 3 顧問は役員会の議を経て会長が委嘱する。
- 第8条 役員は任務は次のとおりとする。  
 会長は会務を総理し、本会を代表する。  
 副会長は会長を補佐し、会長の事故あるときはその職務を代行する。  
 幹事は会長の指示を受け、会務を行う。  
 監査は本会の事業及び会計の監査にあたる。  
 顧問は本会の重要事項について会長の諮問に応じ又は助言する。
- 第9条 役員は任期は1年とする。ただし、重任を妨げない。  
 2 役員は任期満了後でも、後任の役員が選出されるまでは、なおその職務を行う。
- 第10条 役員会は役員をもって組織し、会長が招集する。  
 2 役員会は次の事項を審議決定する。  
 (1) 事業計画に関する事項 (2) 予算に関する事項  
 (3) 決算に関する事項 (4) その他会長が必要と認める重要事項  
 3 役員会は役員総数の過半数の出席(委任状を含む)をもって成立し、議事は出席者の過半数によって決定する。
- 第11条 本会に評議員会をおき、評議員をもって組織する。  
 2 評議員会は毎年1回会長が招集し、次の事項を取り扱うものとする。  
 (1) 事業計画の承認 (2) 予算、決算の承認  
 (3) 会長及び監査の選出 (4) 会則の改正  
 (5) その他役員会において重要と認める事項  
 3 臨時評議員会は、必要に応じて会長が招集する。  
 4 評議員会は、評議員総数の過半数の出席(委任状を含む)をもって成立し、議事は過半数の同意によって決定する。  
 5 評議員会は会員のうちから別に定める定数基準によって会長が委嘱する。  
 6 評議員の任期は2年とする。ただし再任を妨げない。
- 第12条 本会の経費は会費及び寄付金をもってあてる。  
 2 正会員の会費は50,000円とし、子女入学の際に納入する。  
 3 賛助会員の会費は、50,000円以上とし、入会の際に納入する。
- 第13条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
- 第14条 本会の事務局は、庶務、会計の事務にあたる。
- 第15条 本会に地方支部をおくことができる。

## [附 則]

- (1) この会則は昭和42年4月13日から施行する。
- (2) この会の運用について必要な細則は役員会において別に定める。
- (3) 昭和43年 4月12日 一部改正
- (4) 昭和45年 4月 8日 一部改正
- (5) 昭和46年 4月 8日 一部改正
- (6) 昭和48年 4月 8日 一部改正
- (7) 昭和50年 4月 7日 一部改正
- (8) 昭和50年12月20日 一部改正
- (9) 昭和59年 4月 1日 一部改正
- (10) 昭和61年 4月 1日 一部改正
- (11) 昭和62年 4月 1日 一部改正
- (12) 平成12年 5月27日 一部改正

# YEAR ALBUM

中部大学では年間を通してさまざまな行事が開催されています。  
この1年間に開催された行事の中から、いくつかをピックアップし、  
行事内容や当日の様子について写真とともに紹介します。



11/1~3



## 毎年賑わう学生主体のメインイベント 第51回 中部大学祭

今年の大学祭のテーマは「挑戦!!」50年後も輝き続けるために。初日はあいにくの雨模様となり、大学祭の目玉でもある伝統の8時間自転車耐久レースは中止になりましたが、さまざまな企画や模擬店などを楽しむ多くの来場者で賑わいました。毎年恒例の有名人を招いたライブでは、3人組音楽ユニット「ケラケラ」による音楽演奏が行われ、ポップなメロディーで会場を大いに盛り上げました。

8/1

## さらなる大学教育の発展を目指して 2013年度 中部大学教育活動顕彰授賞式

2008年度に始まった新たな「教育活動顕彰制度」のもと、2013年度教育活動優秀賞16人および教育活動特別賞1組織が決定し、授賞式が開催されました。山下興亜学長から受賞者にお祝いと激励のあいさつがあり、受賞者一人ひとりに記念の楯が贈られました。また、後援会から受賞者の先生方に教育活動振興支援金が贈呈されました。



11/5

## 開学50周年を盛大に祝う 中部大学開学50周年 記念式典、講演会、祝賀会

中部大学開学50周年記念式典が三浦幸平メモリアルホールで開催され、大学関係者ら656人が参加しました。記念講演会では松沢哲郎氏(京都大学霊長類研究所教授)を講師に迎え、「想像するちから・チンパンジーが教えてくれた人間の心」をテーマに講演を行いました。その後、体育館・講堂に会場を移して記念祝賀会が開催され、参加者らは開学50周年を祝いながら親睦を深めました。



11/2

## 学生が考える中部大学の将来像 中部大学開学50周年記念 「学生よ、夢を語れ！」 「まだ見ぬ100周年に向けて」

7学部の代表学生が50年後の中部大学像について自由に発表し、審査員による評価を競い合いました。さらに、「私が50年後の中部大学長に就任したら」を題目にマニフェストポスターを発表し、「一番学長になってほしい学生を決める選挙大会も行われました。選挙の結果、経営情報学部が最高得点を獲得しましたが、どの学部も引けを取らない素晴らしい発表となりました。



## 春日井から世界で通用する人材を 中部大学開学50周年記念 第2回学術協定大学の 学長による国際フォーラム

学術協定大学9校の学長を招き、中部大学開学50周年記念第2回学術協定大学の学長による国際フォーラム「大学におけるグローバル人材の育成と国際協力」を開催し、グローバル人材育成における大学の役割と将来の国際協力のあり方を協議しました。教育と研究の重要性を認識し、グローバルHUB大学ネットワーク(G・HUB)構築に向けて連携していくとする「春日井宣言」が採択されました。



## 素晴らしい演出と演奏に鳴りやまない拍手 中部大学開学50周年記念第11回中部大学音楽祭

春日井市民会館で中部大学開学50周年記念第11回中部大学音楽祭を開催し、871人の聴衆が来場しました。管弦楽団の演奏から始まり、シンフォニックバンド、マンドリンクラブ、混声合唱団、ナチュラルサウンズ・ジャズ・オーケストラなどが日頃の練習成果を披露。また、賛助出演の伊藤直子(フルート)、Frazee Eric Ambrose(オーボエ)、水村さおり(ピアノ)による演奏に会場は大いに盛り上がりました。音楽祭終了後、ボランティア・NPOセンターの学生らが会場出口で東日本大震災の被災地支援への募金を呼びかけ、心温まる募金が寄せられました。



爽快なリズムで聴衆を楽しませた「軽音楽部」。



フルート、ピアノ、オーボエによる異色のトリオ演奏。



ミュージカル「リトルマーメイド」を披露した「混声合唱団」。



聴覚と視覚で楽しませる「中部大学シンフォニックバンド」によるドリルステージ。



魅惑の音色で会場を包んだ「マンドリンクラブ」。



## 日本の伝統「餅つき」で 親睦を深める 学生寮餅つき大会

中部大学の敷地内にある学生寮とインターナショナルハウス(留学生寮)に住む学生たちの親睦を図ることを目的に、学生寮で餅つき大会が行われました。初めて体験する学生が多く、不慣れな様子でしたが、つきたてのお餅を頬張って、年末の恒例行事を楽しみました。



## 学内で新たな門出を祝う 成人を祝う会

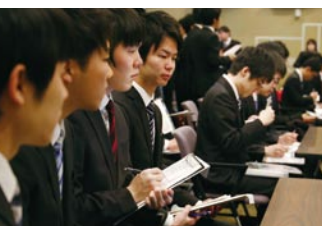
三浦幸平メモリアルホールにて「平成26年度成人を祝う会」が開催され、大学で成人を迎える学生2544人のうち、約360人の学生が会に参加しました。山下興亜学長がお祝いの言葉を述べ、新成人を激励しました。出席者代表の学生たちが記念品を受け取り、お礼の言葉を述べた後、壇上に用意された燭台へ点灯が行われました。その後、能楽師久田勘鷗氏による記念講演が行われ、「能への誘い」をテーマに、お祝い事の際に披露されるという舞囃子「養老」と「狸々」の2つの曲目が解説を交えながら披露されました。



## 50周年を飾る見事なハーモニー 中部大学開学 50周年記念コンサート

愛知県芸術劇場コンサートホールで中部大学開学50周年記念コンサートが開催され、1428人が来場しました。指揮は藤岡幸夫氏(関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者)、演奏は学生、卒業生、教職員、ブクの演奏者が一体となった中部大学管弦楽団。開学50周年記念に相応しい迫力ある演奏と美しい音色に参加者は終始聴き入っていました。

## 就職活動の本格スタート 学内企業説明会



キャリア支援課が主催で後援会や幸友会とも連携し、就職活動の本格スタートとして開催している学内企業説明会。今年も期間中に700社余りが参加し、中部大生の採用を希望する企業と学生が直接交流できる絶好の機会となりました。毎年、就職内定者の約3割がこの説明会参加企業へ就職を決めるなど、内定をつかむ重要なプログラムの1つになっています。



3/23

### あてになる人間として社会へ旅立つ 平成26年度 中部大学・中部大学大学院 学位記授与式



平成26年度学位記授与式と大学院学位記授与式が行われ、学部生2120人、大学院生123人（内博士10人）が卒業しました。山下興亜学長から各学部の代表者に学位記が手渡されました。山下学長による告辞の後、卒業生代表が謝辞を述べ、最後に全員で校歌斉唱をして式を終えました。

4/1

### 新たな学生生活の幕開け 平成27年度 入学式



あいにくの雨の中、学部入学生と3年次編入学生を合わせた2776人を迎え、入学式が行われました。開式の辞、国歌斉唱の後、山下興亜学長が入学許可宣言を行い、告辞を述べました。続いて新入生代表が宣誓した後、各学部の代表者が学部長の前でそれぞれ入学宣誓簿に署名、全員で校歌を斉唱して式は終了。その後に行われた大学院の入学式には、博士前期課程と博士後期課程の総計126人が出席しました。

4/28

### グローバル人材を目指して 海外短期研修・派遣留学 帰国報告会



2014年度に海外研修および派遣留学に参加した30人による帰国報告会が行われました。参加学生が、海外で体験し、学んだことについて各グループ10分程度のパワーポイントを使ったプレゼンテーション報告を行いました。

5/11~15

### 被災された方々へ思いを込めて ネパール大地震 被災地支援募金活動

4月25日と5月12日にネパールのカトマンズ近郊で発生した巨大地震による深刻な被害状況を受け、中部大学ボランティア・NPOセンターの学生とネパールからの留学生が募金活動を実施。5月11日から1週間、キャンパスのメインストリートで学生へ募金を呼びかけました。



6/10

### 学友の応援と歓声が 飛び交う熱い一日 全学学科対抗 スポーツ大会



7学部30学科の学生と教職員合わせて約3000人が参加した第13回大会。今回から輪投げが種目に加わり、教職員が出場しました。また、長縄跳びでは188回（スポーツ保健医療学科）の新記録も。全6種目の熱戦の様子は、放送研究会（チューテレ）によりインターネットで生中継されました。



大会総合結果

5連覇達成

優勝 スポーツ保健医療学科

第2位 理学療法学科

第3位 生命医科学科

競技種目

- リレー男子
- Tug of War sport (綱引き)
- リレー女子
- アジャタ競技 (玉入れ)
- 長縄跳び
- 輪投げ (教職員)

# 施設利用 & イベント開催のご案内

多彩な設備を完備し、教養を深める知的資産の提供や生涯学習などをおこなっている中部大学。  
開かれた総合大学をぜひご活用ください。

## 附属三浦記念図書館/ 民族資料博物館

### 多種多様な学術情報を提供。

地下2階、地上3階建ての建物に、約47万冊の蔵書冊数を誇る「知の宝庫」。大学全体では約64万冊を蔵書しています。視聴覚資料も整備され、音楽・語学用のCDやDVDを、専用ブースで楽しめます。また、同館2階には、国際関係学部の研究者らが研究の一環として集めた国際色豊かな資料を展示する「民族資料博物館」もあります。保護者の皆さまにもご利用いただけます。



附属三浦記念図書館



民族資料博物館

## 新穂高山荘

### 四季折々の魅力を満喫できます。

新穂高山荘は、新穂高温泉郷のほぼ中央に位置する絶好のロケーションが魅力です。スケールの大きい雄大な山岳美と新緑・紅葉の美しさは、まさに自然の宝庫。溪流にそった16,000m<sup>2</sup>の敷地には、24時間利用可能な石造りの露天風呂を備えた温泉施設もあります。学生、教職員、卒業生とご家族の厚生施設として利用され、もちろん在学生のご家族もご利用いただけます。お申込みは後援会事務局まで。



## 中部大学音楽祭

### 1年間の練習の成果を存分に発揮。

第11回目を迎えた昨年の音楽祭は、中部大学開学50周年記念と銘打って、地元の春日井市民会館で開催されました。本学の音楽系クラブ5団体は、仲間と切磋琢磨して高めた技術、楽しんでいただけるよう工夫を凝らした演出など、日頃の練習の成果を発揮し、周年記念のお祝いにふさわしい演奏を披露しました。次回、第12回目は、平成27年11月29日(日)に開催します。詳細は、決定次第ホームページで公開いたします。

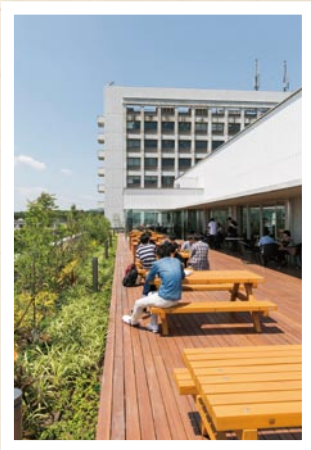


## オープンカレッジ

### オープンカレッジ聴講生募集。

地域の皆さまに大学の講義をオープンカレッジとして開放しています。その数、約150科目。中部大学の選りすぐりの講義を大学生と一緒に受講してみませんか？学生食堂や図書館、駐車場(登録制)、スクールバス(有料)もご利用いただけます。

講義期間	春学期：4月～7月 秋学期：9月～1月
講義回数	週1回(約4ヵ月間) 14～15回
聴講料	1科目10,000円 ※後援会会員とその配偶者の方は5,000円となります。
登録料	5,000円(初回のみ) ※後援会会員の方は無料となります。
お問い合わせ	お電話にてお問い合わせください。 〈エクステンションセンター〉 <b>TEL.0568-51-4392</b> (直通)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                 中部大学 エクステンション 公開講座             </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 10px;">                 検索             </div>	



# CAMPUS LIFE



素敵な仲間が集う広大なキャンパスには、  
まぶしいほどキラキラ輝く  
笑顔がありました。





# 中部大学開学50周年を、 全学を挙げて祝いました。

1964年に中部工業大学として出発した中部大学。  
2014年度のすべての行事を開学50周年を祝うための記念行事と位置付けて、  
全学を挙げて取り組みました。



## 開学50周年記念式典を挙行。

2014年11月5日、中部大学は開学50年目の記念すべき式典の日を迎えました。山下興亜学長が、50年の歩みを通して、多くの皆様からいただいたご支援への深い感謝と、今後も社会からあてにされる有為な人材を継続的に輩出していくと式辞を述べられました。その後、文部科学副大臣(代理)・文部科学省高等教育局私学部長、愛知県知事、日本私立学校振興・共済事業団理事長、春日井市長等、多くの方から祝辞を頂きました。

## 記念コンサートで来場者を魅了。

2015年3月1日、愛知県芸術劇場コンサートホールで開学50周年記念コンサートを開催しました。関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者の藤岡幸夫氏の指揮で、中部大学管弦楽団が演奏。ヴァイオリンの安田理沙さん、チェロの佐藤晴真さん、ピアノの水村さおり准教授が加わり、素晴らしい「中部大学祝典序曲」が披露されました。



### 〈演目〉

西澤 健一 中部大学祝典序曲(委嘱新作)

サラサーテ カルメン幻想曲 / ヴァイオリン独奏・安田理沙

ドヴォルザーク ロンド作品94、森の静けさ作品68 5 / チェロ独奏・佐藤晴真

エルガー 威風堂々第一番

ベートーヴェン ピアノ協奏曲第5番作品73「皇帝」 / ピアノ独奏・水村さおり

# 来春、経営情報学部と国際関係学部が 生まれ変わります。

経営情報学部と国際関係学部は、それぞれの3学科を1学科に統合。

すべての学生が総合的な基礎知識を身につけた上で、

興味や進路に合わせて専門分野をカスタマイズして学ぶ「テラーメイド教育」が実現します。

経営情報学科	定員 110名	→
経営学科	定員 110名	→
経営会計学科	定員 80名	→

**経営総合学科\***  
定員 300名

## ■経営総合学科の特長

### 1. 限りなく“個(学生一人ひとり)”の学びに応えるカリキュラム

- 「道しるべ」となる多彩な履修モデルは17以上
- 他学部・他学科の専門科目も受講できる「自由科目／副専攻」

### 2. 少人数ゼミを中心に、4年間を通して学びと大学生活をサポート

- 1年次～4年次まで、少人数ゼミ(1クラス15名以下)で学ぶ
- 担当教員が、学びや進路など大学生活全般をサポート

### 3. ビジネススキルを育成しながら、国際感覚も養う

- 実社会で役立つ実践的なビジネススキルを習得
- 多彩な長期・短期の留学制度・海外研修プログラムを用意 [世界19ヵ国37大学・機関と協定・提携]

### 4. 充実したキャリア形成支援により、毎年高い就職率をキープ

- 2014年3月卒業生の就職率は97.7%
- キャリア教育科目が充実、資格取得も積極的にサポート

学生一人ひとりの意欲や夢を大切にしたい。その思いを形にする「テラーメイド教育」を、経営情報学部経営総合学科からスタートします。最大の特徴は、これまでの経営情報学科・経営学科・経営会計学科の3学科を統合し、枠にとらわれず、興味のある分野について自由に学習し、研究するテーマを設定できるということ。学生一人ひとりが、自ら「なにを、どう学ぶのか」を考え、意志を持ち、最適な学びを選択していきます。

2016年  
4月

経営総合学科が誕生。

国際関係学科	定員 50名	→
国際文化学科	定員 50名	→
中国語中国関係学科	定員 40名	→

**国際学科\***  
定員 140名

## ■国際学科の7つのポイント

### 1. 文化、経済、政治、民族、宗教など幅広い専門科目から自由に選択

### 2. 4年間を通じた少人数教育

### 3. 成長を自覚しながら将来ビジョンへとつなぐポートフォリオ教育

### 4. ハイレベルな実践語学力を身につける「アドバンスト英語・中国語」プログラム

### 5. 英語+1言語を国際知識と関連付けて学ぶ2言語習得プログラム

### 6. 世界で学ぶ、多彩な実践プログラム 留学／海外フィールドワーク

### 7. 多様な関心と好奇心を持つ仲間とチームで学ぶハイブリッド・プロジェクト

国際関係学部は、従来の3学科を有機的に統合して「国際学科」1学科体制へ。学問領域の壁を取り払い、学びの自由度を飛躍的に高めるとともに「ハイブリッド・プロジェクト」をはじめとするアクティブな学びの機会を整えました。これらを通じて、狭い専門分野に縛られない幅広い知識と複眼的な視野、世界のどこでも生きていける行動力やコミュニケーション力を備え、これからのグローバル社会から求められる人材を育てます。

2016年  
4月

国際学科が誕生。

# Campus Map

- ① 1号館 ……〈本部棟/事務室〉
- ② 2号館 ……〈事務室/研究室/講義室/ゼミ室/エクステンションセンター/渉外課〉
- ③ 3号館 ……〈生産技術開発センター/分析計測センター/実験室〉
- ④ 4号館 ……〈研究室/実験室/ゼミ室〉
- ⑤ 新5号館 ……〈メディア教育センター/実験室/講義室〉
- ⑥ 6号館 ……〈研究室/講義室/実験室/ゼミ室〉
- ⑦ 7号館 ……〈工学部事務室/研究室/ゼミ室〉
- ⑧ 8号館 ……〈CAD教育施設/実験室/実習室〉
- ⑨ 9号館 ……〈講義室/研究室/学生ラウンジ/保健管理室/学習支援室〉
- ⑩ 10号館 ……〈コンピュータ・サポートデスク/講義室/ゼミ室/学生ラウンジ/教職支援センター〉
- ⑪ 11号館 ……〈研究室/実験室/講義室〉
- ⑫ 14号館 ……〈セミナー室/実験室/研究室〉
- ⑬ 不言実行館 ……〈教務支援課/学生支援課/キャリア支援課/ commonsセンター/アクティブホール〉
- ⑭ 16号館 ……〈総合研究センター〉
- ⑮ 17号館 ……〈研究室/実験室〉
- ⑯ 18号館 ……〈材料構造実験施設〉
- ⑰ 19号館 ……〈語学センター/建築製図室/第2学生ホール/講義室〉
- ⑱ 20号館 ……〈国際関係学部事務室/研究室/ゼミ室/学生ラウンジ/日本語教育センター〉
- ⑲ 21号館 ……〈経営情報学部事務室/研究室/講義室/ゼミ室/学生ホール/学生ラウンジ〉
- ㉑ 22号館 ……〈講義室/総合情報センター〉
- ㉒ 24号館 ……〈総合情報センター〉
- ㉓ 25号館 ……〈人文学部事務室/講義室〉
- ㉔ 26号館 ……〈研究室/ゼミ室〉
- ㉕ 27号館 ……〈メディア教育センター・スタジオ/講義室〉
- ㉖ 28号館 ……〈講義室/実験室〉
- ㉗ 29号館 ……〈クラブ・サークルプラザ/体育・文化センター事務室〉
- ㉘ 30号館 ……〈応用生物学部事務室/研究室/ゼミ室/実験室/講義室〉
- ㉙ 31号館 ……〈研究室/ゼミ室/実験室/講義室〉
- ㉚ 32号館 ……〈実験室〉
- ㉛ 33号館 ……〈研究室/実験室/実習室〉
- ㉜ 36号館 ……〈実験室/実習室〉
- ㉝ 50号館 ……〈生命健康科学部事務室/研究室/ゼミ室/実験室/講義室〉
- ㉞ 51号館 ……〈講義室/ゼミ室/実習室/学生ホール〉
- ㉟ 52号館 ……〈講義室/研究室/実習室/多目的室〉
- ㊱ 53号館 ……〈実験動物教育研究センター〉
- ㊲ 55号館 ……〈講義室/研究室/実験室/実習室〉
- ㊳ 70号館 ……〈現代教育学部事務室/研究室/ゼミ室/講義室〉
- ㊴ 71号館 ……〈講義室/実習室/器楽演奏室/多目的室〉
- ㊵ 72号館 ……〈講義室/実習室〉



- A 三浦幸平メモリアルホール
- B キャンパスプラザ
- C 第1学生ホール
- D 附属三浦記念図書館
- E リサーチセンター
- F 創立者胸像
- G 体育・文化センター
- H 体育館・講堂
- I サブアリーナ
- J 高電圧実験室
- K 三幸橋
- L 弓道場
- M 洞雲亭/工法庵/燭柯軒
- N 野外ステージ
- O 武道体育館
- P 第3学生ホール
- Q フロンティア研究棟
- R 温室棟
- S リサ農園

## テレフォンガイド

お問い合わせ内容	担当部署
後援会について	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 後援会事務局(渉外課) 0568-51-4745(直通)</li> </ul>
成績・学業に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 教務支援課 0568-51-4593(直通)</li> </ul>
学生生活について	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 学生支援課 0568-51-4697(直通)</li> <li>▶ 学生相談室 0568-51-9843(直通)</li> </ul>
就職について	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ キャリア支援課 0568-51-4184(直通)</li> </ul>
学費・その他の納付金について	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 会計課 0568-51-3018(直通)</li> </ul>
入学試験について	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 広報課 入試課 ※入試情報ホットライン 0120-873941(直通)</li> </ul>
国際交流(留学)について	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 国際センター 0568-51-4694(直通)</li> </ul>
生涯学習に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ エクステンションセンター 0568-51-4392(直通)</li> </ul>
中部大学音楽祭・キャンパスコンサートについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 渉外課 0568-51-5250(直通)</li> </ul>

中部大学/代表番号 ▶ 0568-51-1111

中部大学ホームページもご利用ください。 <http://www.chubu.ac.jp/>

### 住所変更について

住居移転、町名変更などによって住所に変更があった場合、学生支援課への届け出が必要となります。ご子息・ご息女に学生支援課で手続きをしていただくようご連絡をお願いいたします。

### 中部大学後援会就職活動援助

後援会では、資格取得講座、就職対策講座の受講料・受験料の補助をしております。就職活動のスキルアップや将来設計に、ぜひ受講をおすすめください。